

オ-ロラ 秋

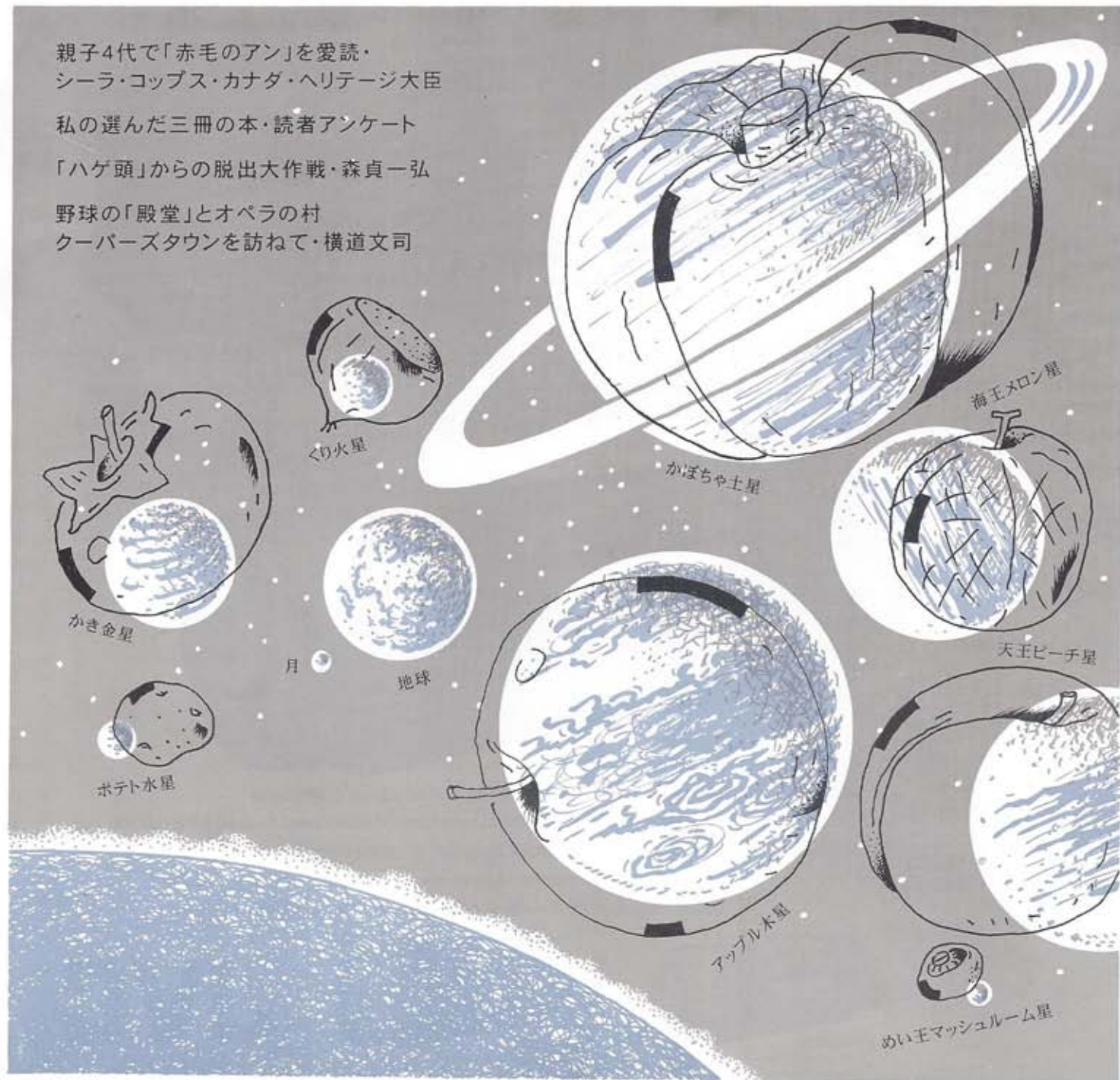
カナダのライフスタイル誌・1999年 第28号

親子4代で「赤毛のアン」を愛読・
シーラ・コップス・カナダ・ヘリテージ大臣

私の選んだ三冊の本・読者アンケート

「ハゲ頭」からの脱出大作戦・森貞一弘

野球の「殿堂」とオペラの村
クーバースタウンを訪ねて・横道文司



かき金星



くり火星



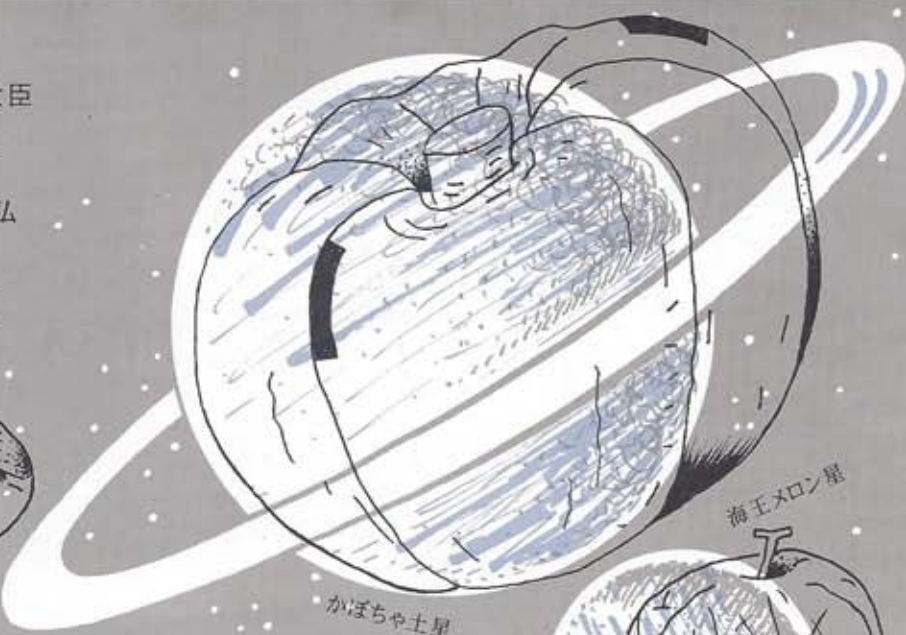
地球



ポテト水星



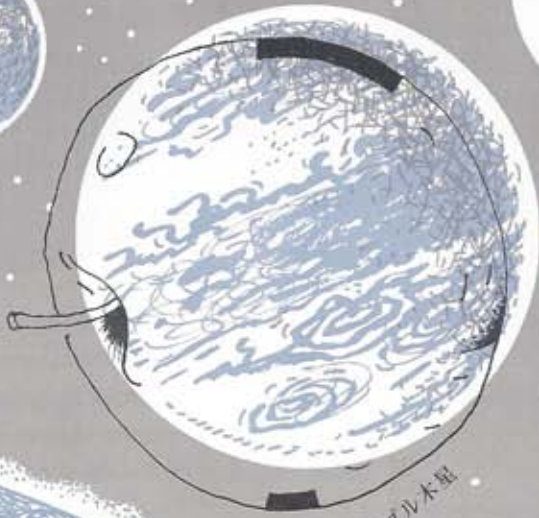
月



かぼちゃ土星



天王ピーチ星



アップル木星



めい王マッシュルーム星



Kaboom!

Finally, a Boombox that looks as good as it sounds



RV-B55BU
CD Portable System
Blue

The new Kaboom! It's the most awesome sound you can carry around! Whether rocking at the beach or partying on the patio, Kaboom's exceptional CD stability keeps the sound rolling right with you. The Kaboom is cool looking and it's lightweight tubular design lets the sound travel down its long winding labyrinth ducts bringing you bass you won't believe from its two full-range speakers. JVC Kaboom - superb sound in a sensational portable package. Don't miss out.



RV-B55LTD
CD Portable System
Transparent Green



RV-B55GY
CD Portable System
Silver Gray

JVC

JVC Canada Inc.
www.jvc.ca

PERSONALITY AUDIO

C O N T E N T S

オーロラ 秋

カナダのライフスタイル誌

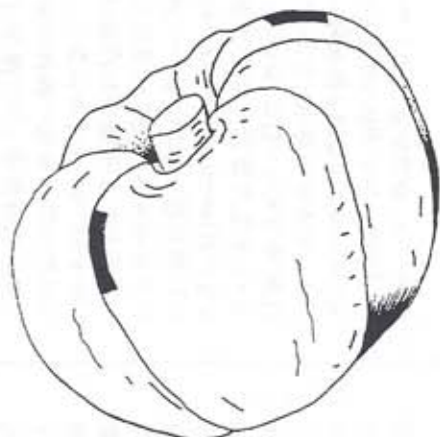
1999年秋 第28号



かき金鼠



ゆきあま



かぼちゃ土星



ポテト土星



梅玉土星

秋のイベント・カレンダー	2
親子4代で「赤毛のアン」を愛読	シーラ・コップス 5
見たり聴いたり試したり	6
「私が選んだ三冊の本」山縣洋三・黒沼のり子デーヴィ・原聡・ モハン・パテル・佐藤和代・鈴木雄一郎・塚本親登	
「某月某日」アップルパイ・ベースボール・シボレー	半田宏治 8
「カナダ往還」変貌するインドネシア	足立誠之 11
「東京裏通信」地域新聞の健康診断で助かった私	尼子三矢子 14
「夏雲冬椰子」お節介なアメリカ人?	香西宏昭 15
「初夏のプロヴァンス」	梶原由佳 16
「韓国エステ」	後藤順子 18
ROM 日本美術キュレーター ワイリーさんを偲んで	山本博 19
「オペラ初出演、こんなにも凄い出来事とは!」	村越直子 20
「私の生まれた街北京」	野尻佳子 22
「野球の殿堂とオペラの村」ニューヨーク州クーパースタウン	
	横道文司 24
「ハゲ頭からの脱出大作戦」	森貞一弘 26
「東京ビッグバン」世界競争力16位の日本	大江一明 28
「日本画家ベルトロさんの不思議」	山本 博 30
「60文字の恨みと父の思い出など」	黒沼のり子 32
「健康診断」カンジダ症	後藤順子 33
「インサイド・アウトサイド」こだわりカップ麺の流行	高中公男 34
SONOKO のキッチンメモ/大人でおしゃれなスパゲッティソース2種	
	杉山園子 35
「ミューチュアルファンド入門」	島川大輔 36
「日塔富夫のなが虫にっこり」ロックとダック	37
「星学エッセイ」	月華麗 38
「OCS 新刊紹介」神々の遺伝子、惑星Xを求めて	39
編集室から	40

表紙 日塔富夫 デザイン 山本博・野尻佳子

1部 3ドル5セント





トロント

★ステージ

▽「Inspired by Gould」

十一月二十、二十三、二十四、二十五、
 二六、二七日、夜七時半、二一、
 二七日、午後二時
 ハミングバード・センター
 カナダが誇る天才ピアニスト、グ
 レン・グールドは一九八二年に五
 十歳で急死した。今秋はグールド
 を記念する催しが多く行われてい
 るが、これはカナダ・ナショナル・
 バレエ団による創作バレエのグー
 ルドの世界。ジョン・オズワルドと
 テイモシー・サリヴァンの音楽にジ
 エームス・クテルカとドミニク・デュ
 メの振り付け。同時にバレエ・プ
 リティッシュ・コロニアの客演に
 よるバツハの「平均率クラヴィア」
 にテーマを取ったウィリアムス・フ
 オーサイスの「The Vile Parody of
 Address」も上演される。グールド

の音楽をバレエにインターブレテ
 ションした興味ある試みだ。
 (問) (416) 345-9595



★コンサート

▽「キリ・テ・カナワ・リサイタル」

十月二二日、夜八時
 ロイ・トムソン・ホール
 ダームの称号を持つニューヨーク
 ンド出身のキリ・テ・カナワは今
 世紀の伝説的なソプラノの一人
 だ。オペラの舞台からは引退した
 が、その円熟した美声に接する好
 機会。

▽「ブロードウェイ99」

十月十八・二十日夜八時
 二十日のみマチネー
 エリック・クンツェルのトロントの
 デビュー、タイタニック、レント、
 ライオン・キング、ミス・サイゴン
 等、ブロードウェイ近年のヒット
 曲をソプラノ、テナー、バリトン
 歌手のソロ入りで聴く楽しいポッ
 プス・コンサート。合唱はミシサガ
 ・コーラル・ソサエティが出演。

▽「ピバルディ四季他」

十月二六日、午後二時
 ピンカス・ズカーマンの指揮とバイ
 オリンによってオタワのナショナル
 ・アートセンター・オーケストラを
 聴く機会に恵まれた。四季ではズ

カーマンも演奏する。他はメンデ
 ルスゾーン交響曲「イタリア」。
 青少年コンサート「ベートーベン・
 リヴス・アップステア」

十一月六日一時半、三時半
 ウィーンのクリストファー少年の
 家の二階に住む変人の作曲家は
 ベートーベンだった。子供が音楽
 の偉大さに目覚めていく過程を
 描いた童話の原作を舞台化した
 好評作。エロール・グレイ指揮ト
 ロント・シンフォニー、パトリシア・
 クルーガーのピアノ、ダグ・アドラ
 ーがクリストファーに扮する。

▽「ケネディ」

十一月十、十一、十三日夜八時
 ケネディが久々にユカ・ペカ・サ
 ラステ指揮トロント・シンフォニー
 と共演。曲目はエルガーの「バイ
 オリオン協奏曲」、他にベルリオ
 ズの「幻想交響楽」

▽「エルガーのレガシー」

十二月二、四、六日夜八時
 元トロント・シンフォニー常任だつ
 たアンドリュ・デーヴィスを招い
 て英国の作曲家エルガーの六十
 年以上放置されていた未完の「交
 響曲第三番」(英国の作曲家アン
 ソニー・ペインにより完成)を演奏
 する。
 以上トロント・シンフォニー、ロイ・
 トムソン・ホール
 (問) (416) 593-4828



日新

NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送／
 海外・国内引越し／事務所移転…その他何でもご相談下さい。

「運送のデパート日新」国際ネットワーク

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、
 香港、シンガポール、タイ、中国、ロシアの各営業拠点を結び
 「NISSIN」による安くて、早くて、確実なサービスを提供致します。

TORONTO/ 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3
 Tel: (416) 674-0503 Fax: (416) 674-0881
 VANCOUVER/ #150 2501 Viceroy Place Richmond, B. C. V6V 1Y9
 Tel: (604) 276-9691 Fax: (604) 276-0881

▽「シャルル・アズナブールさよならツアー」

十一月七日夜七時半

ロイ・トムソン・ホール
シャノンソンの第一人者、作曲家としても数多くの作品を残しているアズナブールの聴き納め、さよならコンサート。

▽「ジャズ・コンサート」

十一月二日夜八時

ロイ・トムソン・ホール
キース・ジャレット、ゲリー・ピーコック、ジャック・ディジョネツトのキース・ジャレット・トリオによるコンサート。ジャズの醍醐味。

▽「カラー・オブ・クリスマス」

十二月二日夜八時

マッセイ・ホール
ビーボ・ブライソン、ジェームス・イングラム、ディオニス・ウーウィック、ドニス・ウィリアムスの黒人歌手四人がゴスベル合唱団とオケをバックに歌いまくるブレ・クリスマス・シーズン気分いっぱいコンサート。

(問) (416) 872-4255

★イベント

▽「ロイヤル・アグリカルチャー・ウィンターフェア」

十一月四日から十三日

ナショナル・トレードセンター・コロシウム
ライブストックと秋の収穫を展示



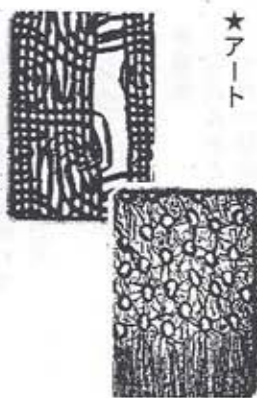
して、競い合う七十年の歴史を持つウィンター・アグリカルチャー・ショーです。ホース・ショーをはじめタバコ、ジャガイモ、ジャガイモト野菜、蜂蜜、メープル製品、ラム、食用牛、乳牛、羊、豚等農産物、家畜のコンテストがあり。日により催し物が違います。

(問) (416) 263-3400

▽オクトバー・フェストで代表される秋の収穫祭が盛ん。市内を離れてモスコカ湖畔バラのクランベリー・フェスティバル、キッチナー、ウオーターリーの西、ウエルズリーのアップル・バター・チーズ・フェスティバルなど秋の一日遠出をしてみたいかが。

モントリオール

★アート



▽「現代日本織物展」

九月一六日から十一月十四日

ファイナアート・ミュージアム
ストラクチャー・アンド・サーフェイスとサブタイトルにあるように天然繊維と人工繊維だけでなく羽毛、芭蕉、アルミ、紙、のマテリアルを使った従来の織物の概念から離れたコンテンポラリーアートとしての織物展。透明なものあれば反射するもの、プリント、染めと技法も様々。二十九人のアーティスト、デザイナー、メーカーが展示。

▽「モダン・メキシカン・アート」

十一月四日から二月六日

ファイナアート・ミュージアム
リベラ、オロスコ、シケイロス、カローロ、タマヨ、イスキエルド、ルイスをはじめ余り名前の知られていないアーティストも含めて、メキシコの著名な近代、現代画家二百八十点を一堂に集めた。モントリオール美術館とオタワのナショナル・ギャラリーの共同製作。

(問) (514) 285-1600

★ハロウィーン

▽「グレート・パンブキン・ボール」

十月八日から三十一日、植物園

サンクスギビングからハロウィーンにかけてカボチャのデコレーション作りコンテスト。子供連れで参加されたい。

(問) (514) 872-1400

▽「スパイダーのすべて」

十月八日から三十一日、昆虫館

この期間インセクトリウムで蜘蛛のすべてを見せてくれる。

(問) (514) 872-1400

▽「ハロウィーン・マジック・フェスティバル」

十月二三日から三十一日

モン・トレンプラン
ハロウィーンお化け大会、グロテスクに自信のある人はどうぞ。

(問) Tel: 88 Tremblant

▽「ハロウィーン・コンサート」

十月三十一日

ウィルフレド・ベルティエ・ホール
リチャード・ヘンリック指揮のコンサートで、コミック・オペラ歌手のディーヴァ、ナタリー・シヨケットはじめ特別ゲストが出演。

(問) (514) 842-9951



日新トラベル

NISSIN TRAVEL, a division of
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.



出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい。

TORONTO 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3

Tel:(416)674-7057 Fax:(416)674-0881

★イベント

▽「ザ・モーター・スペクタキュラー」
十一月二十日

オリンピック・スタジアム

米国同様カナダでもセンセーショナルを呼び起こした変わった車の展示。(問) (514) 252-8687

▽「テレサイエンス・フェスティバル」
十一月二日から十二日

エレクトロニクス・カフェ

毎年その年のベスト科学ドキュメントを選んで発表する。同時にコンペティションも行う。(問) (514) 849-1612

▽「クラフト・ショー、サロン・ド・メティエ・タール・デュ・ケベック」
十一月二日から十九日

ボナベンチャー
ケベックのプロフェッショナル・クラフト・アーティスト三百二十五人が出展。入場無料。(問) (514) 861-2787

★パフォーマンス・コンサート

▽「パレエト・白鳥の湖」
十月二日から十三日

ウィルフリッド・ベレティエ・ホール
この五月トロントの初演で好評を博したクデルカ振り付けのナショナルパレエト団の新版「白鳥の湖」。(問) (514) 849-0269

▽「オペラ・ラ・ボエーム」
十一月六日から二十日

ウィルフリッド・ベレティエ・ホール
ブッチーニのもっともポピュラーな三大オペラの一つ。(問) (514) 885-2258

▽「サラ・チャンのバトン」
十月二六、二七日

ウィルフリッド・ベレティエ・ホール
シャルル・デュトワ指揮モントリオール・シンフォニーとサラ・チャン、ゴネヴィルのパツハニツのバイオリン協奏曲とラベルの「ラ・ヴァルス」。(問) (514) 842-9951

★ブレ・クリスマス

▽「ビクトリアン・クリスマス」
十一月一七日から十二月一九日

Sir-george-etienne-Cartie
National Historic Site
クリスマス・ギフト、デコレーション、サンタ・クラウスの起源、クリスマス・ディナーなど過去のクリスマスの雰囲気味わう。(問) (514) 283-2282

バンクーバー

★展示

▽「コバルトとインディゴ」
十月一日から十一月十四日

カナディアン・クラフト美術館
藍染め作家新道弘之と弟子のイボンヌ若林の共同展。新道氏は日本の伝統的な藍染めの技法を駆使してコンテンポラリーな作品に取り組み、国際的に評価され、その作品はクリーブランド美術館やNYのアメリカン・クラフト美術館、最近ではNY近代美術館に展示された。タイトルのように「藍」一色の作品二十二点。若林さんの方は藍の他にカラーを使った得意のあらし絞りを展示。(問) (604) 687-8266

★イベント

▽ウエスタン・カナディアン・ウッド・ショー
十月二二日から二四日

クローバーデール・フェア・グラウンド、サリ

米国からも訪れる三日続きの年次ウッド・ショー、ツールや機械、キャピネット、クラフトなどの即売、木彫りやチェインソーの実技や海外からも参加してのウッド・ターニング競争など盛り沢山。(問) (604) 583-0638

▽ウオーターフロント・アンティック・ショー
十月二八日から十一月二七日

トレッド・コンベンション・センター
カナダ全国のアンティーク・ディーラー五十人による十八、十九、二十世紀の骨董及び美術品の展示即売。(問) 1-800-667-0619

▽第十八回オリジナル・バンクーバー・クラフトマーケット
十一月一三、一四、十二月四、五、十一、一二、一八、一九日

ヴァンタッセン植物園
BC州のアルチザンによる恒例のクラフトショー、独創性のある作品も豊富。クリスマスギフト探しに好適。この後、十一月二十日、二一日には引き続きクリスマス・クラフト&ギフトマーケットが開かれる。(問) (604) 275-2724

★オペラ・コンサート

▽オペラ「リゴレット」
十月一六、一九、二二、二三、二五

クイーンエリザベス劇場
バンクーバー・オペラによるヴェルディの悲劇「リゴレット」、アメリカのパリトン、マーク・ラッカーの「リゴレット」、韓国のソプラノ、ユンゴク・シンが娘ジルダを歌う。指揮はイタリアのマルコ・グイダリ

一。美術セツトはシアトル・オペラ、衣装はモントリオール・オペラのもの。
▽オペラ「愛の妙薬」
十一月二〇、二三、二五、二七、二九日

クイーンエリザベス劇場

ドニゼッティの十九世紀のイタリア田園を舞台にした軽妙なラブ・コメディ、主人公アディーナはソプラノ、ジューン・ゲーリンクデ・ハーンが初めて務める。舞台セツトはニューオーリンズ・オペラのもの。バンクーヴァー・オペラ。(問) (604) 280-3311

▽「シエバン・ピアノ協奏曲第二番」
バンクーバー・シンフォニー
十一月二七、二九日

オルフェウム劇場
モーツアルトのシンフォニー第二番とショパンピアノ協奏曲二番、シベリウスのシンフォニー五番の聴き

沢山のプログラム。ピアノはセシル・リー・カッド。プランウエル・トビー指揮。

★ステージ

▽The Rise and Fall of Little Voice
十月二五日から十一月二十日

バンクーバー・ブレイハウス
強い個性の母親に支配され、なき父親が遺した愛蔵レコードを聴く時だけ、ジュディ・ガランド、シャーリー・バッシュ、ピリー・ホリデー、エディット・ピアフと、過去の偉大な歌手に変身する少女、英国の劇作家ジム・コトライトの作品。オリバー賞などベスト・コメディ賞をいくつか受賞。(問) (604) 872-6622



親子4代で 「赤毛のアン」を愛読

シーラ・コップス
カナダ・ヘリテージ大臣

Thank you for your letter of March 31, requesting my thoughts on the enchanting writing of Lucy Maud Montgomery and "Anne of Green Gables." L.M. Montgomery and her work are exceptional examples of Canadian culture, and the chance for me to share my thoughts on Anne and her legacy is welcome.

My grandmothers love Anne of Green Gables, my mother loves Anne of Green Gables, I love Anne of Green Gables, and my young daughter loves Anne of Green Gables. I've read the book, I've had the book read to me when I was young, and I read the book to my daughter when she was little. I've seen the Canadian musical in Charlottetown and my family has gone on summer vacations to Prince Edward Island just so we could visit Green Gables.

As many of you know, there are two famous Canadian television shows based on L.M. Montgomery's writing -- "Road to Avonlea," which follows the lives of some of the characters created in the "Anne" series, and "Emily of New Moon," based on other work by Ms. Montgomery. I really don't like my children watching too much television, but I have to make an exception when these wonderful shows are on.

I've been in politics for nearly twenty years now, and I've learned to take a calm approach to even the most major crises. But I have to tell you that it nearly broke my heart on May 23, 1997 when I heard that a fire was raging at Green Gables. I asked for an immediate report on the damage and I was lucky enough to be in the position to help. I visited the site within a week of the fire and pledged the Canadian government's support in helping rebuild and improve the inspiring symbol of Canadian culture and history.

Anyone who has had the pleasure of visiting Green Gables knows exactly what I mean when I say that every person who walks across its threshold feels an automatic connection to Lucy Maud Montgomery's work. A similar special link is felt at the author's home in Ontario, where she lived from 1911-1926.

No matter where you are, whether on Prince Edward Island or half-way around the world, as soon as you pick up a copy of one of the Anne books, or any of L.M. Montgomery's stories, you are immediately transported to that special place which makes us all believe in the strength of friendship and the power of family.

I hope you enjoy Lucy Maud Montgomery and her legacy as much as I do.

With all good wishes,

Sheila Copps



☆ミュージカル『キャバレー』
デカダンスに忍び寄るナチの影

映画「キャバレー」を二十数年前に見て以来、オリジナルのミュージカル「キャバレー」をぜひ見たいと思っていた。今秋トロントのプリンセス・ウエールズ・シアターでミュージカル「キャバレー」がかかったので、早速見に出かけた。

時はワイマール共和国末期、所は首都ベルリンの三流キャバレー、*Am Spiegeltheater*。主人公はキャバレーの歌手英国人のサリー・パウエルとペンシルバニアから出て来た若い米国人の作家クリフォード、でも本場の主人公は映画でジョエル・グレイが好演した舞台回しのキャバレー・ボーイ、エムシーだ。ゲイですれっからのエムシーが実はユダヤ人だったことがわかるラスト・シーンにはショック。サリーとクリフォードに並行して、下宿のおぼさんと下宿人のシュルツ氏との遅すぎたロマンスもほのぼのとしていいが、ユダヤ人のシュルツは去っていく。

キャバレーの原作は英国人作家のクリストファー・イシャーウッドの「ベルリン物語」、イシャーウッドは一九三〇—三三年ベルリンに滞在、その時の見聞を「ベルリン物語」にまとめた。キャバレーの話はその中の一編に過ぎずエムシーはMCで

名前がわからない。一九五二年ブロードウェイの芝居「アイ・アム・ア・カメラ」として上演され、一九六六年サリーとクリストファーのエピソードをピックアップしてミュージカル「キャバレー」となった。脚本はジョー・マストロフ、作曲ジョン・カンダー、歌詞フレッド・エプ、昨年ブロードウェイで上演されたトミー賞受賞作品である。舞台はセクシー、場末のキャバレーの雰囲気がよく出ている。エムシーのノバート・エオ・パッツは悪逆者な役柄をよくこなし、サリーことロージー役のジェシカ・バリッツオも力演。

キャバレーはインフレと失業を抱えながら自由とデカダンスに狂ったワイマール共和国の徒(あだ)花だ。しかしこの時代は来るべき暗黒の時代の嵐をはらみながらも、放逸と混沌の一時期であった。

(K・H)



☆本場パツファロー・ウイングの店

パツファローへチキンウイングを食べに行く、と聞いてびっくり。エツわざわざ？一時間半もドラッグしてチキンウイング？と思ったが、何でも「パツファロー・ウイングの本場」で、しかも二人で十分食べて飲んで「二十ドル」というので、これはやっぱり行くだけのことではありそうだと考え直し、ついでに店のチラシを貰ってきてもらった。

レインボーブリッジを渡って、道なりにカーブに沿ってポーター・アベニューからノース・ストリートへ真っ直ぐ行き、メインストリートとの交差点の東南角にある「アンカー・バー」という店だ。国境の税関で訊いても教えてくれる。チラシによるとオーナーは八十一歳のフランク・ペリッシモ翁というイタリー系のおじいさん。

JTB

ご旅行の御相談は
お気軽に JTB へ!!

JTB INTERNATIONAL (CANADA) LTD.

Royal Trust Tower, Suite 3105, 77 King Street West
Toronto, Ontario M5K 1E7 Fax: (416)367-4859

Tel: (416)367-5824 (JTBI)



航空券、ホテル、レンタカー、ツアー、クルーズ

You can always Wing it with our famous Chicken Wings with celery sticks & bleu cheese! あつて、プレーンから激辛まで五種類ある。一人前十本五ドル九十セント、ダブル二十本が八ドル五十セント、ファミリー用バスケット五十本入りが二十一ドルのお値打ち。ナイアガラに行く機会があつたらぜひバッファローまで足を伸ばしてみたいかが。電話は(716) 886-8920



☆日本のモンゴメリファンクラブ バターカップス、リースクテイ ル牧師館へ千四百ドルの寄付

真夏の太陽がまぶしい七月二十四日、日本から十二名の女性がオンタリオ州のリースクテイ村を訪れ、千四百ドルをモンゴメリ委員会に贈った。リースクテイはモンゴメリが一九一一年からおよそ十五年間暮らした土地をして知られつつある。彼女が牧師の夫と二人の息子と共に住んだ牧師館は、一九九七年にカナダ国家史跡の認定を受けたが、国からの援助金は未だ入っていない状況だ。そのため牧師館を所有するアックスブリッジの町では、将来の一般公開へ向け修復基金を募っている最中である。有志がモンゴメリ委員会を発足させて、五年ほど前から基金運動を続けている。

十二名は日本最大のモンゴメリファンクラブ「バターカップス」のメンバー。作家モンゴメリの作品をこよなく愛し、彼女の思い出を残す文化財保護に協力を惜しまぬグループである。プリンスエドワード島のモンゴメリが教鞭をとった小

学校の建物修復への多大な寄付、また、二年前のグリーンゲイブルズの火事の際には見舞金も送っている。

一九九五年にリースクテイを訪れたメンバー二人が牧師館修復運動を進めているウィルダ・クラーク夫人と知り合ったことから、夫人の力になれないものかとグループ内で寄付金を集め、一九九七年には千二百ドルを送った。そして今回は、代表者十二名が千四百ドルの小切手と共に日本のアン関連書籍などのプレゼントを持って村を敬訪問した。当日、モンゴメリの夫が務めたリースクテイ長老派教会にてメンバーを迎える会が開かれた。アックスブリッジのオーナー町長、モンゴメリを知る九十五歳のエルシ・デイヴィッドソン夫人や地元新聞の記者をはじめ、多くの方が列席した。(写真はバターカップスのメンバーに囲まれてたモンゴメリ委員会の相談役を務めているクラーク夫人(前列左から二人目)と委員会のメンバーの一人アン(後列左から五人目)
(梶原由佳)



和食器も豊富に取り揃えました。お気軽にショールームへお出かけください...



Noritake
CANADA LIMITED

90 NUGGET AVENUE, AGINCOURT, ONTARIO, CANADA M1S 3A7
TEL: (416) 291-2946 FAX: (416) 292-0239



私の選んだ三冊の本



忙しい毎日の中で見つけた読書に没頭する時間、落ち着いた秋の季節の中で、本を開いてみましょう。読書の秋にちなんで、読者の方々に

(1) 人生の転機になった本
 (2) 孤島に持っていく本
 (3) 最近読んで印象に残った本の三冊を選んで頂きました。あなたでしたら、どんな本をお選びになりますかしたら？

(2) 「漱石全集」 夏目漱石著
 漱石は西欧と対比しながら日本の心を語った最初の近代人でした。一連の著作を読み返し、改めて今の日本を考えてみたいと思います。



(3) 「蒼穹の昴」(そうきゅうのすばる) 浅田次郎著
 近年稀に見る緻密且つ壮大な歴史小説と思います。清朝末期の歴史、人物、社会を背景に小説の面白さを存分に味わせてくれました。

(1) 「メキシコのすべて」 深作光貞著
 この本を読んでメキシコの虜になり、留学したのは遙か昔だ。いろいろな国に住んだが、老後はメキシコで冬を過ごしたい。

(2) 「星の王子様」 アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリ著
 夢とロマンがあるこの本は、英、仏、西語の挿し絵入りで揃えた。気分によって言葉も選べるし、又、言葉によってニュアンスの違うのも面白い。



(3) 「アルハンブラ物語」 ワシントン・アーヴィング著
 江間章子 訳

再度グラナダを訪れる前に読んで。タレガの「アルハンブラの思い出」を聞きながら読むと、いつでもあの美しいムーア人の城に戻る事ができる。
 (エッセイスト)

◆今の日本を考える



山縣洋三
 (山縣コンサルティング社長)

(1) 「車輪の下」ヘルマン・ヘッセ著
 本書はいわば青春の記念碑であり、多感なこの時代に人生を考え、西欧文化に対する憧憬を育み、今日の自分を作ってくれたように思います。

◆夢とロマン



黒沼のり子デーヴィ

Masa DINING LOUNGE
 創業1970年

日本料理
 まさ

寿司・割烹・鍋料理

●ダウンタウンのホテルより徒歩5分●
 205 Richmond St. W.
 Tel: (416) 977-9519

東京ツアーズ (株)
TOKYO TOURS LTD.

まごころと感謝を胸に

TORONTO HEAD OFFICE
 Tel: (416) 504-5111 Fax: (416) 504-5115
 436 Adelaide Street West, Toronto, Ontario M5V 1S7

FUJI VIP CONNECTIONS
 Tel: (905) 672-8855 Fax: (905) 672-8860
 Sheraton Gateway Hotel / Toronto International Airport

MONTREAL
 Tel: (514) 842-1757 Fax: (514) 842-0916
 625 Ave Du President Kennedy, Suite 1203, Montreal, Quebec H3A 1K2

旅
 のご相談にお応えします。

◆「広辞苑」を肴に



原 聡
(在トロント総領事)

(1)「嵐が丘」

エミリー・ブロンテ著

多くの本の影響を受けており、そもそも一冊を選ぶのは無理。無理を承知で、敢えて選べば、高校時代に読んだエミリー・ブロンテの「嵐が丘」。

理由：宗教の影響の強い時代に、人の意志が神よりも強いと主張した本。自分の人生は自分の意志で切り開くべきことを教えてくれた。

(2)「広辞苑」

新村 出 著

理由：絶海の孤島でしよう。知的関心を失わないためにも、広辞苑を肴に酒でも飲みたい。



(3)「新平家物語」

船橋聖一著

(戦後間もなく出版されたもの)
理由：「坂の上の雲」や「ローマ人

の物語」など日本最大の戦いである源平の戦いを息もつかずに読んだ。

◆事実ベースのフィクション



モハン・バテル
(カナダ三菱商事トロント支店長)

(1)「ホロコーストの子供」

ジャック・クーバー著

人生のいろんな時に多くの本からインパクトを受けました。その中から一冊を選ぶことはむずかしいことですが、最近読んだこの本はそんな中の一冊と云えるでしょう。第二次大戦中、十歳の時ポーランドで家族と離ればなれになって生き延びた著者の体験に基づいて書かれたもので、生きていることは当たり前でなく、感謝しなくてはならないことを教えてくれます。(著者は偶然にも私の家の隣に住んでいます。)(原題 Child of Holocaust)

(2)「真夜中の自由」

ラリー・コリンズ、ドミニク・ラビ

エール共著

インドがいかに英国から権力を奪還し、独立したかを描いた歴史についての本です。何年も前に読んだ本ですが、何べん読み返しても得ると

ころがあり、飽きることがありません。(原題 Freedom at Midnight)

(3)「レガシー」

ステファン・フレイ著

ジョンF・ケネディ暗殺説に基づくフィクション。私は純粋なフィクションよりもこのような事実をベースにしたフィクションの方が好きです。他に例を挙げれば、フレデリック・フォーサイスの「ジャックアルの日」があります。(原題 The Legacy)
(以上英語原文からの翻訳。この三冊の本はいずれも日本語訳が出ています)

◆以来ずーっと気になって



佐藤和代

(1)「DIVING BELL & THE BUTT」

ERELYby Jean-Dominique Bauby

ELLE 誌のチーフ・エディターだった著者は、ある日突然倒れ、意識が戻った時には瞬きする機能だけが残った。助手を相手に瞬きでアルファベットの「つ」ひろいあがて書いたエッセイ集。物事を明確に見つめることを教えてくれた本。

(2)「失われた時を求めて」のシリーズ マルセル・ブルースト著
中学校の図書館の世界文学全集

新司・割烹みかど

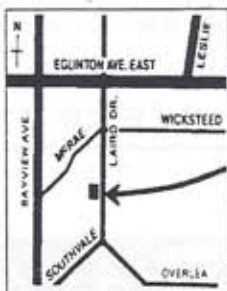
- お子様メニューもございます。
- お寿司その他デリバリー致します。
- 20名様までご宴会うけたまわります。

シェフ オーナー 樹田 佳一

114 LAIRD DR. LEASIDE, ONTARIO

PHONE: 421-6016 LICENCED

日曜定休



JEAN-PIERRE & KRISTENSEN

ジョン・ピエール & クリステンセン美容室



美容一般、着付、エステ

960-0335

予約はユミ子まで

29 Bellair St. Unit 207, Toronto

(地下鉄 Bay 駅下車、Bellair 出口すぐ)

のコーナーにあって、手にとったが全く歯が立たなかつた(当たり前前ですよね)。以来ずーっと気になっていゝる本。孤島でパリの社交界の表裏を読み続けるのはキザではありませんが。

(c)「UNBEATEN TRACKS IN JAPAN」
by Isabella Bard

明治初年、ツイードの上着とスカート姿の中年英国女性がやって来て、皆が危ないと止めるのも歯牙にもかけず、十七歳の伊藤という通訳を連れて横浜を馬に乗って出発。冷害で荒廃した東北地方を経て未開の北海道は白老まで行って、アイヌの人々と二週間暮らし、帰ってきた旅行記。冒険心とユーモアのセンスに敬服。
(クルーズ・アカウント・コントローラー)

◆文体に惚れる



鈴木雄一朗

(1)「シユイレス・ジョー」

W.P. キンセラ著

永井 淳 訳

人生の転機になったかは分かりませんが、文体に惚れてしまった作品。「アイオワの夏の空」が脳裡に浮かぶそんな物語でした。

(2)「読むクスリ1〜23」

上前淳一郎 著

連続物なので反則技。でも、ビジネスや生活の話が面白く、読みやすい文体に笑って考えて楽しめる。暗い気分の人に最適。

(3)「追撃王との対話」

大空のサムライ完結編

坂上三郎 高橋 肇 著

旧日本海軍エースパイロットとの対談。彼の体験が生々しく書かれ、生死観、生きざまなどを考えさせられる一冊。
(エッセイスト)

◆私の人生に影響を与えた本



塚本観登

トロント日蓮仏教会開教師

「なぜ山に登るのか?そこに山があるからさ!」これは、七十五年前、イギリスの登山家ジョージ・マロリーが、NYタイムスの記者の質問に答えた時の言葉です。山に魅せられた人間にとって、山に登る理由は、今も昔もさほど重要な問題ではないようです。

そんなクライマー達も最初は、数冊の本に出会い影響を受けて登山の門をたたきます。私もその一人でした。学生時代、友人に薦められて

読んだ初めての山の本が、新田次郎の「孤高の人」でした。

主人公の山にける情熱、純粋さ、一種の現実逃避とも思える生粋のクライマーの生き方、物語は緊張と安堵が交錯し、小気味よいテンポで進んで行き、私の心に登山というスポーツがとて新鮮に映りました。

その後、本格的な登山を志すきっかけとなったのが登山家小西政継氏の「ロッククライミングの本」です。彼は自ら山の会「山岳同志会」を主催し、日本の登山レベルを一挙に世界のトップクラスに引き上げ、日本の登山の歴史の中で最も多くの人に影響を与えた人です。私が山の会に入会する折、友人の忠告が「おまえ、殺されるぞ!」でした。実はその会では毎年一人は山で遭難死するという厳しい会でした。しかしそんな中で、私は多くのことを経験し、学びました。今でも私は正しかったと確信しています。彼の著書「マッターホルン北壁」の中で、

「凝視した眼が北壁からとかれた瞬間、僕は笑っていた。この時、北壁登攀の半分が僕の心の中で終わっていた。」

この意味を実感できるまでに、私は十二年の歳月を要しました。今は登山を引退し僧侶としての生活を送っています。

登山はしよせん冒険です。また、それゆえに筋書きのないドラマとして人々を引き付ける魅力があります。秋の夜長、本を通して冒険をしてみたいかがでしょうか?

(第二問と三問には該当する本がないので、第一問のみお答えしました。)

夢広がる人と人とのコミュニケーション



[コンサルティング] [パソコン、インターネット導入] [パソコン講習]

システム診断/業務分析: 現状システムや業務内容の最適化: 日本語環境を整える

ハードウェアのセットアップ、日本語ソフト他の組み込み: データー入力作業の代行

[トラブル診断/定期サポート] [日本語ソフトウェア、システムの販売]

[各種日本語出版物] タウンページ、カタログ、マニュアル、会社案内、マガジン他

タウンページとコンピューターに関するお問い合わせは

Unitech Trading / 西沢まで...

623 Village Parkway, Unionville, Ont. L3R 2K8

Tel:(905) 477-9274 Fax:(905) 477-0360

コンピューターとタウンページ

カナダ往還



変貌する インドネシア

足立誠之

一九九九年二月十一日、ジャカルタ到着から今日まで六カ月間が過ぎました。この間、選挙キヤンペーン、そして選挙、選挙開票と世の中の移り変わりをみつ、五月から六月を中心にジャカルタおよびその近郊、バンドン、スラバヤにある数十社の企業、そしてほぼ同数のインドネシアの銀行を訪問し、派遣の目的であるインドネシアの貿易金融の再建策のためのフアクトファイディングを試みました。

この国のトップ層の人々、ラデオス前経済調整相、スマルリン元蔵相、アリワルダナ大統領経済顧問、カルティニ弁護士、ウトモ会計士、サドリ元鉱業エネルギー相ともミーティングの機会を得ました。

以上の他、中銀、当地日系企業を含め多くの人々から情報を入手することができましたが、何とくとも選挙期間中で実際の様子を見るのができた経験は貴重であったと感じました。

この半年、内外の多くのインドネシア専門家、選挙運動、選挙時の混乱を予想していましたが、しかし実際にはそうはなりませんでした。

選挙キヤンペーン、選挙に際して、大きな混乱が生じ治安が乱れると多くの外国人がこの期間を避けてし出国しました。また選挙は、結局政権党たるゴルカールが勝つと予想する向きが当地日系企業のトップなどの見方でした。しかし結局そうはなりませんでした。

彼等の予想が外れたのは何故か。私は日本人を含め多くのインドネシア通の情報ソースが今や全体としてのこの国の変化へのフォロワーに十分ではなくなっているのではないかと思います。この国の変化は激しい。過去のこの国についての理解は、急速に陳腐化しつつあると思われるます。

さて、我々のアサイメントを離れて、この国で感じたことなどを以下簡単に列挙して見たいと思います。

(1) インドネシアは今大変な変革期にあるということ。
(2) 多くの人々が今までの体制に飽き飽きし、その清算を期待しているように思われること。

(3) 軍(含む警察)の影響力が後退した点。

・ People's Consultative Assembly に占める軍出身者が七十五名から三十八名に減らされたこと。

・ 警察が軍から分離された。

・ トリストリスノ前副大統領

(元国軍司令官)はゴルカールを離れ、軍出身者による政党を作ったが、今選挙では振るわなかった。

(4) ハビビ大統領就任後言論が自由となり、人々が自分の意見を恐れずに言うようになったこと。

(5) あらゆる処でジェネレーションの交代が行われ、更にそれが加速しようとしていること。

(6) スハルト体制下では、上からの支持が最終結論であった。これが機能しなくなっており、各個人が自らの判断を求められつつあること。

(7) 教育の普及、高等教育の浸透が全体としてこの国の質を変えつつあること。身近で働く高等教育を受けていない人がその子弟を大学で学ばせる例はかなり多い。これは日本、韓国と同様である。

(8) テレビは勿論、情報通信の発達がこの国の人々の持つ常識を変えつつある。「若い世代のパソコンへの習熟も海外との結びつきをより強くしつつある。確かにこの国の人々にとってパソコンは高価であるが、インターネット・カフェは若者の間でポピュラーになりつつある」

いずれの項目も無視できないものの、ジェネレーションの交代は不可避免的な現象になりつつあると思われまます。即ち前政権に深く関わってきた人々、前政権の政策責任者で、不正、CORRUPTION、失敗を追求されている人々、銀行経営者で不良債権を多発させ、政府からの資本注入を仰がざるを得なかった人々、経営に失敗し銀行借入を返済できず国家に多大な負担を与えた経営者など、多くの既存の上層部は不十分ながら追放されつつあります。スハルト政権の崩壊はもとより、銀行のリストラ、企業の清算あるいはリストラは世代交代を不可避なものにしていることは無視できません。

明治維新が幕末体制の崩壊、雄藩の下級武士をはじめとする世代交代の上に成り立ったこと、そして第二次大戦敗戦後、財閥解体、指導者相のいわゆるパージにより世代交代が行われ、そのことが却ってその後の経済大国への基盤になったことが想起されます。インドネシアはこれからは爆発的な成長への基盤造りに成功するか、はたまた、停滞か、あるいは混乱か。

私は長期的には楽観論をとりたいと思います。勿論揺り戻しや停滞もあるでしょう。我々外国人からは理解しがたいことも起こるでしょう。しかし、そういったこと、即ちインドネシアの特異性、を強調しすぎることは情勢を説明するのに次第に不適當になっていくのではないのでしょうか。(インドネシア中央銀行特別顧問)

某月某日

アップルパイ ベースボール シボレー

半田宏治

九十二年、九十三年と連続してワールドシリーズを制覇した我がトロント・ブルージェイズはその後大リーグ選手会ストで大きな影響を受け、中心選手がゴツソリ他チームに移籍してしまい、一昨年までの成績はまさに低迷そのものであった。

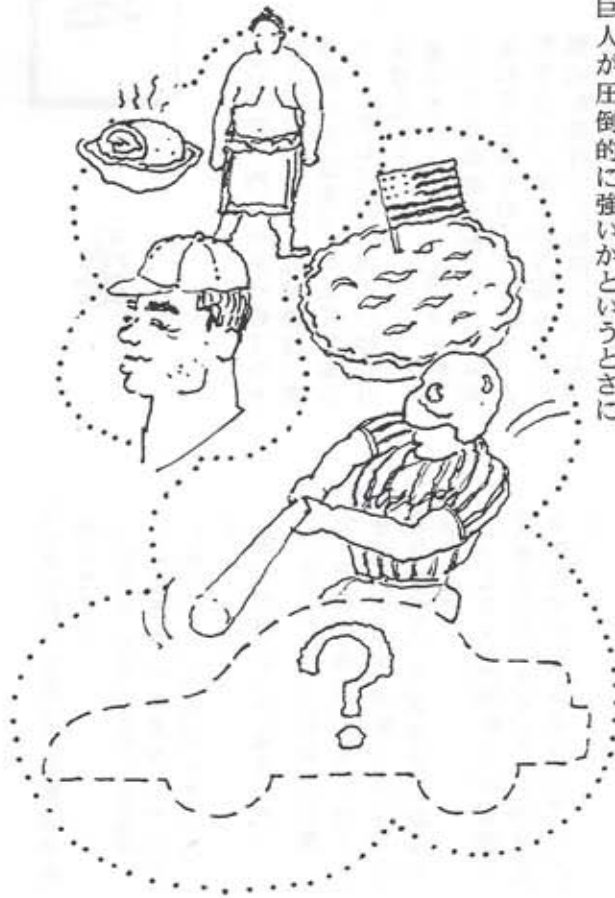
カナダドル安で有力なフリーエージェントの補強もままならず、あれ程人気のあったチームが閑古鳥の鳴く広いスカイドームでプレーするのを見るのはいささか寂しい光景ではあった。しかし球団はその間若い選手を思い切つて起用し、当面勝つことよりも若手育成に的を絞り、チームの再建に地道に取り組んできたことは明白であった。

その成果が昨シーズン後半から顕著になり、特に若い投手陣は他チームが羨む位に強化され、必ずしも一流とは云えないが要所要所を固めたイブシ銀のようなベテラン選手が若手とうまくかみ合い、最近の試合たるや最後まで一点を争うシリーズゲーム。久しぶりに野球の醍醐味

というか上質のエンターテイメントを楽しませて貰っている。今年(九十九年)は六年ぶりに秋のプレーオフに出場する可能性が高く、そうなるにブルージェイズの平均選手俸給はライバルのニューヨーク・ヤンキースの半分にも届かないから、その意義は決して小さくない。カナダの球団を取り巻く経営環境には相変わらずキビしいものがあるけれど、それなりに面白い試合を見せる工夫、つまり球団の企業努力に地元のファンが最近敏感に呼応し、再び五万人もの大観衆で、球場が埋まるのを見るのは嬉しいことである。

その点で理解しにくいのは日本のプロ野球「巨人」の人気である。巨人には一応東京という本拠地があるのに、人気は断トツの全国区。他の球団は自らの経営努力よりも何よりも対巨人戦による収入をアテにしているというのだからアキれてしまう。巨人が圧倒的に強いかというと

あらず、ここ二十年近いドラフト制度の下で戦力が平準化してしまい、チーム間に大差があるとは思えない。とすると勝つためのポイント監督の選手起用のウデとかコーチの若手選手指導能力であるのに、巨人はただネームバリューのある元スター選手に任せるだけで、名選手必ずしも名監督に非ずを毎年懲りもせず証明しているようにしか思えない。自前の選手が思い通り育たないと見るや、人気球団の財力にモノを云わせて、他球団にいた有力選手をフリーエージェントで獲得する。ところがチームとしての方針が一貫していないので、多くは宝の持ち腐れ。巨人に入団する前はイキのいい選手だったのにあこがれの巨人では飼い猫のようにおとなしくなってしまう。こんなダメ監督ならば交代かと思っても、親会社である新聞社は本人の国民的人気とやらが邪魔して購読



者の激減が心配で下手に手を出せないらしい。アバタもエクボではないが、人気とチームの状態が一致しないとなると、果たしてプロスポーツと云えるのかどうかよく判らない。

巨人の人気にはいくつかの要因が考えられる。巨人は日本のプロ野球としては草分け的な存在である。ドラフト制以前はスター選手がゴロゴロいて、常勝を誇っていた時期がある。親会社がマスコミで広報体制がしっかりしている。つまり巨人には、日本人の好きな「歴史」「伝統」「有名」といったブランド性があるのだから。おじいさんから孫に至るまで一家で応援しているとか、一流だから好きとかいう固定観念や画一主義がみえみえで、時として「巨人・大鵬・玉子焼」と揶揄される所以がここにある。

「一流」とは辞書によると「最もすぐれたこと」であつて、商品で云えば品質、市場占拠率、価格サービスの仕組等で文字通りベストでなければならぬ。しかし一度でも「一流」のラベルが与えられれば、それ自体が勝手に歩き出して、とかく社会通念になつてしまふようだ。バブル経済が華やかなりし頃、ジャパンマネーが欧米で荒れ狂つたのは未だに耳新しい。日本の一部の企業やお金持ちが、ニューヨークの有名ビルとかカリフォルニアの名門ゴルフ場、或いはヨーロッパの名画等を買ひ漁り、値段をつり上げて囲りのヒンシュクを買つたのも、「一流品」に対する盲目的な思い込みが判断を狂わせたのではないだろうか? こうした物件の多く

東京都では二十三区も各市も、毎月新聞やパンフレットを発行していて、それを読むとほとんど自分のしたい事や行きたい所に格安(つまり税金)で世話をしてくれることが判る。スポーツだったり文芸だったり、それはそれは多彩な教室が開かれ、姉妹都市へ旅行に行くのも格安だし、我が市などはゴミ焼却場の熱を利用して、市民は無料で毎日センターのお風呂に入れる。因みに今まで私の利用したサークルを挙げると、ダンス教室、氣功、江戸文学、料理教室、バレーボール、史談会 Etc. Etc. . . .

その中で一番有り難いと思うのは、この地域新聞に載る各種の無料健康検査だ。もちろん私は今までどの検査をしても合格。余りにもどこも悪くないので、ここ二年ほど何も申し込まなかった。でも六十五歳だもんなあ、今年はやってみるか、と胃の検査に出かけて行った。

市役所の広場の前に大きなバスが止まっていて、その中が病院になっている。バリウムを飲まされ、あっち向け、こっち向けで終わったら、医師が「尼子さんですね。胃の中に何かありますので後日精密検査に行ってください。」と言う。エッ何かって癌?と蒼くなつた。早速その書類を持って主治医の所へ飛んでいく。書類には胃の絵が描いてあって確かに上部にポツポツと点が打ってある。

喉から麻酔をして貰って胃カメラを呑む。側のテレビ画面が私の胃の中を写す。マアきれいなピンク。すると看護婦が「キヤツ、居た居た。しか

も生きてる！」と叫ぶのだ。

何事ならんやと思っっているうちに医師が何かをつまみ出してホルマリ容器の中に入れる。「びっくりしましたねえ。アニサキスという寄生虫が居たのです。ホラ」見ると何だか糸くずみたいな奴だ。

「最近生ま物を食べませんでしたか? サバとかイカとか鮭とか?」

東・京・通・信



地域新聞の
無料健康診断で
助かった私

尼子三矢子



「あつ食べました。母の法事で生のホタルイカの芥子酢味噌和えを!」
「それです。それです。」というわけで一件落着した。それからもう「市報」に載っている健康診断は全部申し込んだ。

次は脳検査だ。アレレ又医師が「ちよつと...」と言う。「疑問個所が

ありますので、MRI検査をして貰って下さい。」えつ、私って脳の中まで寄生虫がいるの? と思いながら脳外科へ...
変なドームの中に入って三十分。一センチきざみの私の脳の写真が出来上がった。

「右脳の血管が異常に細くなっています。恐らくこれがコレステロールが付いて細くなっているでしょう。血管の詳細検査のための入院が急務です。」
「ウエーッ! このまま知らないでいたらどうなるのですか?」
「あなたの場合右脳なので左半身不随となります。バイパス手術をするかも知れないので、すぐ入院の用意をして来院して下さい。」

脳の手術? 嘘!
さあそれからが大変だった。細かい部(つまり股の付け根)に大動脈が通っているの、そこを切つて造影剤を入れて血管の流れを見るのだ。細かいことは書いても仕方がないので割愛するとして、麻酔ガスを吸った私の脳の中で三十分六回の火花が散った。

結果、「細いながら血は正常に流れていました。手術はしなくて済みました。これからは食物と運動にあなただけが懸かっています。」
半分ホツとしたが厳しい食べ物制限を言い渡されてしまった。牛肉、イカ、タコ、海老、カニ、イクラは駄目。毎日三十分は歩くこと...

この経験で中年以降の読者の皆さんに是非申し上げたい。私の胃の中が寄生虫だらけにならなかったの

も、一歩手前で半身不随から救われたのも、ちよつと検査してみようかと思いついたことから始まった。どうかご自分の一番気になる所をホームドクターに率直にうかがっていただきたいのだ。

考えてみると、私の場合、事前に兆候があったことに気づいた。胃は朝起きるとチリチリ焼けるような感じがあつたし、脳は二度ほどふうふうと意識が遠のく感じがあつた。不明にもそれを血圧が下がりすぎたから、だからに思い込んでいた...というわけで、私は「市のお報せ」という新聞に命を救われた顛末である。

格安でよい品物をお探しなら当店で!!

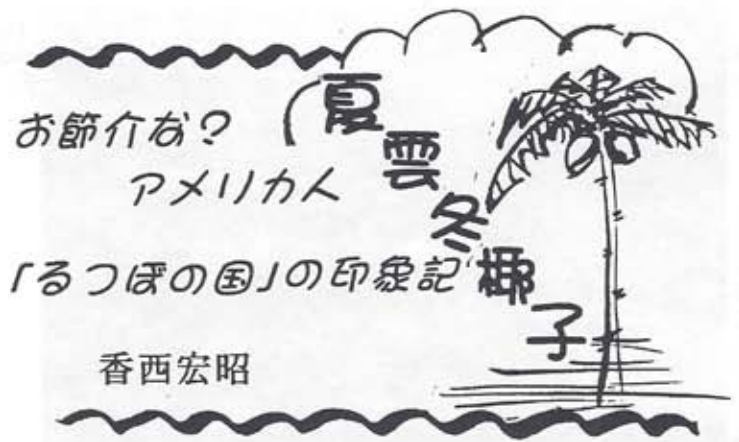


小沢カナダ

- ・ ZOJIRUSHI, Panasonic Rice Cooker & Airpot
- ・ Henckel ・ 家庭用品 ・ 電気製品 ・ 日本食品
- ・ メープルゴールドコイン、メープル・シロップ

135 EAST BEAVER CREEK RD. UNIT 3. RICHMONDHILL,
ON L4B 1E2 Eメール: ozawainc @instar.ca

TEL (416) 229-6343 (905) 731-5088 FAX (905) 731-0778



初めての海外観光旅行のあと、若い友人にその国での体験を基に「あの国はこんな国だ」と感想を話したところ、商社マンとして海外生活が長かった友人は「たまたまそんな体験をしたのでしよう」と、当方の思い過ぎしをたしなめるように応じてくれました。なるほど、と思いました。まあ、しかし「たまたま」が以外的に射ている場合もないわけでもないと思うので、私のささやかなアメリカ旅行印象記を書いてみましょう。

もう、六、七年前になりますか。初めてのアメリカ旅行はワシントンに二泊、ニューヨークに一週間という程度のもので、もちろん、パッケージツアーで、すべてが旅行会社の添乗員まかせでした。ワシントンのホテルに着くと、添乗員が「米ドルに替えるのなら、ここでどうぞ」といつてくれました。私は、ホテルでの両替は率がよくないと聞いていたのですが、ふと「夜中に米ドルを全く持つていないと困るかも知れないな」と思い、一万円札を一枚出すと、ホテルマンが何かいっている。添乗員に来てもらったら、「二万円替えなくてもいいのだから」といつている、というのです。私は何も理由を説明すべき筋合いでもないと思ひ、「いや、いいんだ」といつて替えてもらったのですが、率直にいつてちよつとお節介が過ぎるのではないかな、と感じました。

さて翌日朝、持つてきた洗面道具の中に剃刀がないのに気づき、あわてました。ルーム・サービスに電話して「どこかに売ってないか」と聞くと、「地階にある」といつ。さつそく行つてみたら、シヨッピング街なんですね。開店には一時間ほど間がありますし、剃刀があつたにしても高価な土産用のものに違いありません。これはむしろ外にコンビニみたいな店でもあればありがたいなと思ひ、出てみました。ありました。

店内を一巡して見つけたのが銭湯で買えるような簡易剃刀。十本ぐらい束になつていますが、単価が安いからどうということはありません。会計に持つていくと、会計嬢が私の後方を指しながら何かいつている。聞きなおしても判るはずがないし、きのうきようでしよ。ちよつと頭に来て黙つて「これをくれ」といつ仕草を繰り返すと、会計嬢、ちよつと肩をすくめながら精算してくれました。帰りに、お嬢さんが指したところをよくみると、簡易剃刀よりもつとよくて一本売りの安剃刀が吊つてあるではありませんか。「こちらの方がいいですよ」といつ好意の助言だつたんですね。私は心の中で「こめんなさいね。言葉が判らないものだから」といつながら早々と店を出ました。



ホテルとコンビニのケース。見知らぬ客から聞かれもしないのに精算係が自分の意見をいう商習慣がもし、アメリカに一般的にあるとしたら、やはり「違うなあ」といつ感じを持ちますね。日本ともカナダとも違うのではないかしら。

数日後、ニューヨークのA級ホテルではこんなことがありました。一階でエレベーターに乗り込み、早く閉めようと「ドア閉」のボタンを数回押ししてみたのです。しかし、閉まらなかつた。一階に限つては時間がないので閉まらなかつた。乗合合わせた欧米系数人の若い男の中から何かいつ声がか聞かえ、数人がゲラゲラと笑つたのです。「お客さん、このドアは時間が来ないと閉まらなかつたよ」といつたのかしら。私はちよつとムツとしました。何をいつたのだか判らないのだからお話になりません。しかし、注意してくれたいにしても「ちよつとお節介だなあ」と思ひますね。

もつとも、私の動作に無関係な笑いだつた可能性もあるのにそういつてしまふのは、言葉が判らないことからくるひがみ根性でしょうね。このひがみに関連して次のような後日談があるので追加しましょう。

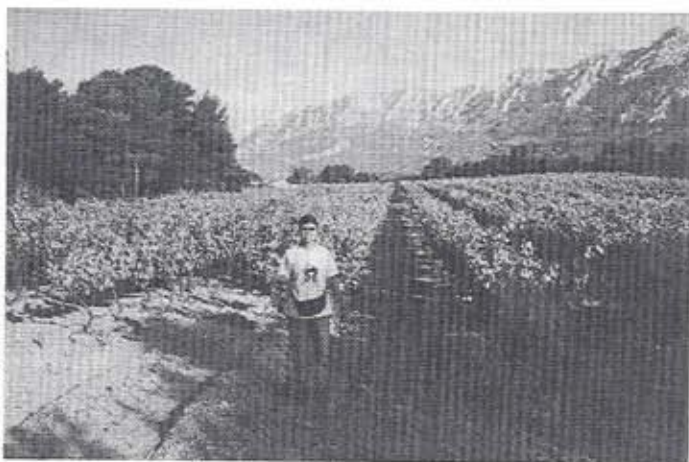
数日後、一階エレベーターでドアが閉まるのを待つていると、若い欧米系の紳士が入つて来て「ドア閉」のボタンをしきりに押しつてゐる。私は「やつてるな」と思ひましたが何も言えないでいると、今度はドンドンと地団駄を踏むじやありませんか。驚いたことに、そうしたらドアが閉まつたのです。いや、時間が来たから閉まつたのですけど。意気揚揚と降りて行く彼を見送りながら、私は思わず内心で叫びました。「おにいさん、やるねえ！（これから）がんばつてね。」

よく「アメリカは人種のるつぼの国」といつますが、ほんとうにそうです。だれもかれも同化して行こうとする求心力が働くのじやないかしら。ニューヨークでは、だれもが胸をはつて街を闊歩しているように見えました。「赤信号だろうが何だろうが、危険をおかしてでもどどん誰にも可能性がある街」だとしたら、これは素晴らしいことでしょう。しかし、それは裏返せば「そうじやないと、とり残されてしまふ街」になりはしないかしら。私のような定年後族にとつては「モザイクの国」の方がはるかに住みやすいと思ひます。

(無職、横浜在住)



ぶどう畑に立つてる私



Two weeks in Provence

初夏のプロヴァンス



梶原由佳



あこがれの南フランスで、この夏二週間を過ごした。そこはプロヴァンス地方のど田舎で、地図にもなかなか載っていない Puylobier。セザンヌが描いたサン・ピクトワール山の岩山の麓にある。かの有名な Aix-En-Provence (エクスアンプロヴァンス、通称エクス)の街から北東に車で四十分ほどの村である。

ジェイソン(夫です)と私が友人とともに借りたのは、十八世紀の石造りの農家。家の中は、ひんやりとして暗い。村の家は前世紀の石造りのものばかりで、間口は狭く小さめの建物が軒を並べている。

明るい戸外に出ると、空はからりと暗れ、陽は高く、山村は静かだ。高らかな鳥の鳴き声と蝉のジンジン鳴いている声だけが耳に響く。清涼な空気が流れている。建物の影で休んでいる路上の黒猫。近くの公園の木陰でたばこを吸っている若者たち。玄関口の石段に腰掛け、子猫を膝に抱いてノミとりしている女の子を見かけた。子猫は四肢をのばしてうっとり目を細めている。至福のひとときとは、こういうことなんだろ

うな。隣の美容室のシャッターの閉まる音がする。営業時間は朝八時から十二時。いったん閉めて、三時から七時までまた開店。プロヴァンスの人達にとってランチタイムと昼間の休息はとても大切らしい。一軒あるレストランもベーカリーも閉まって

しまった。この村では、ランチタイムにお腹を空かせるのは、観光客に違いない。

ハイキングシューズを履いていなかったけど、サン・ピクトワール山に登ってみた。途中、岩に腰かけ、風景に見とれていたら、大工仕事をしている男たちの声が風に乘って麓から登ってきた。

夕方から夜中、村唯一のレストラン兼パブに村人たちが集まってきた。通りすがりに覗くと、談笑している男や女たちの間で、澄まして椅子に座っている犬と目が合った。あいつは何を飲んでいるのだろう。

神奈川に住む姉に便りを書いた。

「六月半ばから、南フランスの小さな村にいます。プリンスエドワード島を思わせる赤茶色の土の田圃に並んでいるのはブドウの木々です。大きな容器を持って近所のワイン醸造所へ行き、五リットル(六キロ)ものレッドワインを入れて貰って千円程度でびつくり!近隣の町から買い物客が来ていて、大量のワインを買う様子は、日本で石油ストーブ用に灯油を求めると似ています。地元の人、ポリ容器持参で何リットルという単位で買っていきます。ここに一年住んだら、私はアル中になることでしょう。」

村人は朝六時頃から活動を始め、昼数時間休み、三時頃からまた



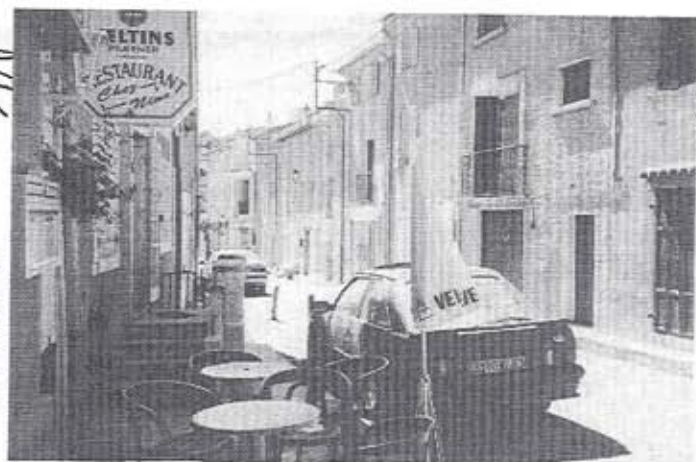
ジェイソンと村の名の看板

働き始めます。子供たちは夕方涼しくなってから戸外で遊んでいます。村の広場でゴム飛びをしている女の子たちを見かけました。大人たちは公園の大木の影で、Bains (南仏特有のボールゲーム)をしています。ジェイソンと一緒に私もやってみました。ボールはずしりと重く、思いのほか転がるので、標的に近付けるには投げる技術を要します。

三十度を超す暑さでも木陰は涼しく、湿度が低いので気持ちいいよ。毎日バゲットをかじって、夕方には私を訪ねてくれる野良猫『オレンジ』とチーズを分け合っています。村で買うピーマンやトマト、西瓜や苺、どれをとつてもみずみずしく味が生きています。豊かな日光のもとで育つからでしょうね。

ボンジュールとメルシーだけで日々を乗り切っている由佳より。」

色白だったジェイソンもここ数日で陽に焼けてきた。帽子を取ると、スキンヘッドの彼は額から上が白いままで、一線を引いたように眉以下はこんがり焼けている。ちょっと笑え



村のレストラン

る。「何だこれー、もう帽子かぶんない」と騒ぐジェイソンであった。
ある朝、私たちは六時半に起きて、一時間半ほどかけて村の隅々まで歩き回った。窓辺の花の鉢に隠れている子猫に、ボンジュール、葡萄畑で働いているおじいさんにも「ボンジュール」と声をかけたら、はにかんで「ボンジュール、マダム」と答えてくれた。マダムと呼ばれてソクツとしたぞ。そんな私に農家の馬小屋から覗いていた白い馬が、「あんた誰？」と歯を見せた。

村のペーカリーは朝六時半にはオープンしていた。買物に慣れないので、持っている小銭を見せたら、お店のおばさんがゆっくり数えながらとつてくれた。チョコレート入りパンをほおばる。ほっかほっかで、とつてもおいしい。のんびり歩いていたら、サイクリストの団が、風のように過ぎ去って行った。

お昼前、もうすぐ閉まろうとする郵便局へあわてて切手を買いに走る。フランス語のフレーズブックで言い方を練習したのに、郵便局に入った途端、頭の中が真っ白！いかにも観光客の私を見た窓口のおじさんが、にこにこしながら片言の英語で話しかけてくれた。ほっとする。

夕方になると、薄暮の空一面を燕たちが飛びまわる。何十、いや何百という燕たち。毎年同じ巢に戻って来るんだらうな。

夜、レストランでビールを飲む。ジェイソンはヴァンパイア小説を夢中で書いている。店の前の広場に、椅子とテーブルが幾つも置かれ、お客はそこでくつろいでいる。愛犬を膝に乗せて、食事をしている男性も

いる。ウエイトパーソンの若い女性が、うったりもったり忙しそうにバゲットを切っている。ワインと一緒に水や氷をサーヴしているのが北米と違うんだな。

プロヴァンスの七月、八月はもつと熱いことだろう。真夏には、かんかん冷えた白ワインを飲むとおいしいだろうな。強いには氷ひとつ浮かべて。

今日もからんと晴れている。「風のおばさん」が、雲の子を埃（ほこり）と思つて吹き払つたのか、水色の空には何も無い。その反面、家の中はミストラル（プロヴァンス名物、最低九日連続で吹きまくるといふ強い北風）が運んでくる埃や砂でざくざくだ。寝室の窓を開けていたために、シャツには砂がざらざら。これじやあ、まるで故郷桜島の灰である。雲ひとつなく太陽すら見えない澄み切った空を見ていたら、「また、サガンを読もう」とふいに思った。

今日はレストランで夕食をとることにする。フランス語の話せない私が席の予約とりに挑戦。紙に「夜八時、三人でテーブル一つ予約したい」とフランス語で綴り、レストランへ持つて行く。私が入つて行くのと、東洋女性が珍しいのか、カウンターで飲んでいたおじいさんたちがちらちら私を見ている。お得意の「ボンジュール」でお店の男性に声を掛けてメモを見せる。「今夜のことか？」と聞かれて、「ウイ」と返事すると、相手はうなづいてにっこり。難関突破！安堵して周りを見ると、飲んでいる客の周りで犬三匹が遊んでいた。

夕食はまずローカルワインの口ゼで乾杯。レストランのバティオでの食事は気持ちよかった。日が落ちてひんやりした風が吹いてくる。ウエイトパーソンのサブリーナは、フランス語以外にドイツ語と英語も話せたらうに、とても親切。村近辺の良いホテル情報を教えて貰った。

田舎料理だからか、盛り付けがたつぷりで、見た目の洗練度はいまひとつ。けれど味はなかなかであった。サーモンと海老の前菜を食べようとしていたら、いつのまにか足元に野良猫三匹が静かに座っている。パターひとかけと大きな海老一尾を三分分してあげると、サブリーナが私たちに気がねして猫たちを追い払おうとしたので、「モナミ（友達なの）」と言うと、困ったわね、という感じで笑っていた。

ふと見上げれば、向こうのテーブルの陽に焼けたおにいさんが、しきりに私にウインクする。その上、ニヤニヤして、何だかとても意味ありげな表情を浮かべている。「フランスの男性って、私みたいな者でもナンパの対象にするんだなあ」と妙に感心してしまった。

ロゼのボトルを二本空けて、私たちがほろ酔い気分になつてきたころ、銀色の月がラヴェンダー色の空に昇つてきた。

とまあ、こんな風に、南仏の村での日々は過ぎていったのであった。また来年も行きたいね、と話しているこの頃である。

不老長寿の

薬を探して

その八

韓国エステの話

後藤順子



待ちに待った夏休みの到来。かねてから日本に帰国した時に訪ねてみたいと思っていた韓国へ、二泊三日で訪問する事ができた。韓国でのお目当てはエステに行く事と体に良さそうな美味しい物を食べる事。八月二日、うだる様に暑い関西空港から、台風

の接近で冷たい雨の降る金浦空港に二時間程で到着した。宿泊先として、ソウル市内の中心街である明洞のロイヤル・ソウル・ホテルをカナダから予約しておいた。このホテルは日本からの観光客も多く、日本語の観光案内のパンフレットが沢山あり、行きたい所を探すには、困らなかつた。

【明洞汗蒸幕】

ここは、女性専用で、垢すりと言わなげで、雰囲気は銭湯の感じであった。番台でコースを決めてお金を払う。カードは使えないので、一万四

千円程を支払う。店の人の勧めで、「ちょっと若くない人はこれがお勧めよ。」と言われ、垢すりとヨモギ蒸しとカッピングのサービスを受ける事にした。所用時間三時間。

★汗蒸幕と垢すり

まずは、ロッカールームで備え付けのピンクのガウンに着替える。次に、店の人からオンドルと呼ばれる床暖房の部屋に案内され、横になるように指示される。十分後、迎えが来て、釜の様な暗くて狭い所に、頭に麻袋を被つて入るように言われる。中に入ると、すぐに汗が吹き出す程、とても熱いが、以外にも苦しいという事はなかつた。

このサウナは汗蒸幕と呼ばれ、石や黄土で円錐状に作られている。岩に塩分が含まれている事に加え、松の木を炊いて熱くするので、多量に発

生する赤外線が皮膚に深く入り、痛みを和らげ、荒れた皮膚や神経痛や関節炎に効果があるそうだ。ここで十五分程蒸されて出ると、冷たい漢方薬の入った水風呂に入るように言われる。しかし、寒くて長くは入ってられないなかつた。



そこから出ると黒の下着を着たおばさんに手招きされ、台の上に横になると、突然垢すりが始まった。手に巻いたすりタオルで、全身すられる。痛くて、子供頃、母にお風呂で体を洗ってもらった事を思い出した。毎日、体を洗っているにも関わらず、沢山垢が取れたのにはびっくりする。最後に、オイルと牛乳でマッサージ、顔にはキユウリ・パックが施され、洗髪もしてくれて、全身ピッカ・ピッカとなり出来る上がり。

★ヨモギ蒸し

真ん中に穴の開いている木製の低い椅子の下にヨモギと漢方薬が煎じられた瓶が置かれている。まずは蒸気を顔にあて、その後、椅子に座る。首から下は、すっぽりスカートのような布でカバーされる。暫く椅子に座っているとお尻がぼかぼか暖かくして、気持ちよくなつた。ここに三十分程座つて終了。その夜から二晩程、腰から下が暖かく、とてもよく眠れた。これは、婦人病全般に効果があるとの事でしたが、なるほどこれならば効果はあると確信した。

★カッピング

ベル状のガラス製のカップを患部に当て、空気を抜き、真空状態にして暫く放置する。コップを口に当てて吸い付いた状態を想像していただきたい。空気を抜いてコップが背中に張り付いた状態になった時はかなり痛い。しかし、腰などの普段痛かつた所が段々気持ち良くなってくる。これは、古くからの漢方療法で、腰痛、便秘、生理痛、血行をよくする効果があり、血行の良くない所程、跡が残り易いらしい。私の背中は一画面、鱗のような赤斑点が出来て、店の人も、夫も絶句したが、二週間あまりで跡が消えた。斑点が消えるのと以前より贅肉がとれて、すっきりした背中になった。

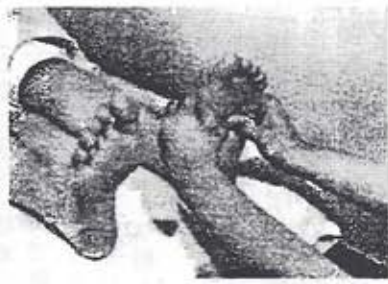
【劉昭棒足健康管理室】

★足つぼマッサージ

所用時間二時間。

ソウル滞在二日目、あいにく雨は止まず、テレビでは洪水のニュースばかり。市内観光は無理だが、マッサージに行くには、好都合と念願の足つぼマッサージを予約する。場所は宿泊したホテルの隣のビルにあり、明るくて清潔な所であった。受付で七千五百円ほどを現金で支払った。

まず、靴磨きの椅子の様な高い所に座らされる。椅子の下には、温水の出る流しが設置され、マッサージの若い女性が丁寧に足を洗ってくれた。次に診察台に移動して、横になる。木製の箸位の長さの棒で足の裏を思い切り力をいれて押される。足には、各臓器に繋がるつぼがあり、触ると体の健康状態が分かるらしい。悪い臓器のつぼを押されるとかなり痛みを感じるという事で、どうやら私は心臓と腎臓の機能が悪くなっていると診断された。最後に両足に自動で伸びたり収縮するカパーを履かれる。この



マッサージは血行をよくして足に貯まった老廃物を取り除く効果があるとの事。

全てが終了すると、受付のロビーで朝鮮人参茶を出してくれる。この時改めて、自分の足をじっくり見て驚いたのだ。帰りの飛行機の中でも足が腫れることもなく、細い足のままとロントに戻る事ができたのです。

【あとがき】

十七時間にも及ぶ長い飛行時間を経て十七日ぶりにトロントに戻り、翌日はいつも通り、朝六時に起きて出勤した。しかし、あまり疲れも感じられず、体調も良かった。過去において、日本に帰国した直後は、一週間程は過労で、調子が悪くなるのが常だった。夫の場合は、お腹をこわしたり、風邪を引いたり、口角炎になつたりしていた。しかし今回の旅行では、最初から最後まで、二人とも元気で思い切り旅行を楽しむ事が出来た。これも、日頃からの食事療法と定期的な運動と韓国マッサージのお陰だと推測する。このたび体験した、韓国マッサージは、やつてもらっている間だけ気持ちが良いだけではなく、終わってから、効果が持続した。

韓国には、マッサージだけに限らず、日本では既に忘れ去れた、現代技術に頼らない、長い歴史の間に培われた人間の英知の凝縮のような、奥が深いものが沢山ありそうな気がした。又、行こうと思う。

★ヒュー・ワイリー氏を偲んで

山本 博

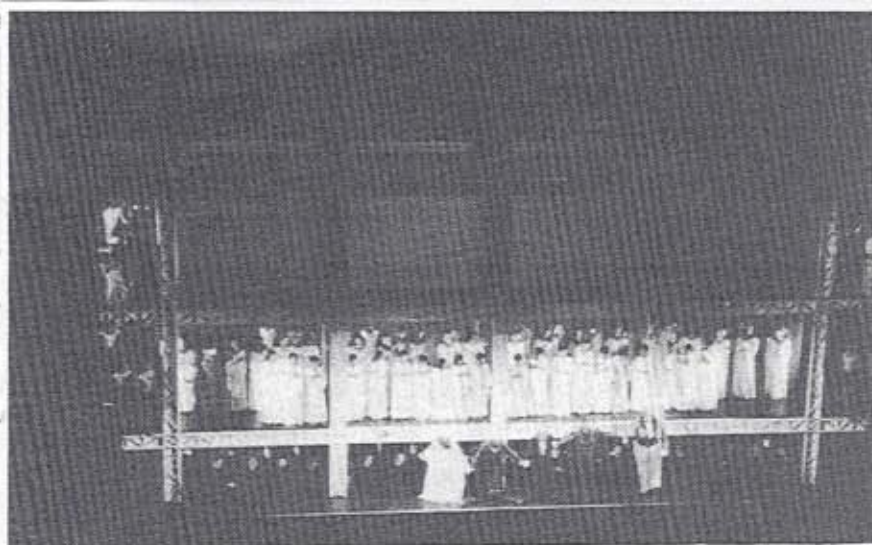
ロイヤル・オンタリオ博物館（ROM）館員で極東部門、近東・アジア文明課キュレーターで日本・韓国美術責任者のヒュー・ワイリー氏が七月三十日、ムスコカ・レイク地区のコテージ近くで溺死し、五十七歳で彼岸に旅立ってしまった。

八月二十七日夕刻「故人を偲ぶ会」がROM内イートン・コートで開かれ、生前の手柄を偲んで三百人以上の人が集まり、別れを惜しんだ。氏は米国のミズーリ州カンサスシティ生まれでアンティオーク、パークレー、カンサス大学、カナダのトロント大学、日本の早稲田大学文学部美術史科でアジア史、中国美術史、日本美術史、日本語を学んだ。専門は日本美術史で良き日本文化の理解者でもあった。特に文人画・南画家の田能村竹田、野呂介石、金井鳥州の作品をこよなく愛し、深い洞察力を持っていた。具体的な知識に基づく鋭い歴史分析で東洋思想を西洋の知によっても照らすことができた人で、不勉強な私にとつても窓を開け、光と風をもたらしてくれる人であった。

近所づき合いをさせてもらっていたので、交遊が途絶えた寂しさは言うまでもないが、カナダ国内において日本美術の研究者を育てる指導的立場の学者であつただけにその死が惜しまれる。氏は先日ROMにオープンした韓国美術ギャラリーに尽力し、次に日本美術ギャラリー開設の夢の実現にとりかかろうとしていた矢先だけに氏の心の中を思うとたとえようもなく悲しい。

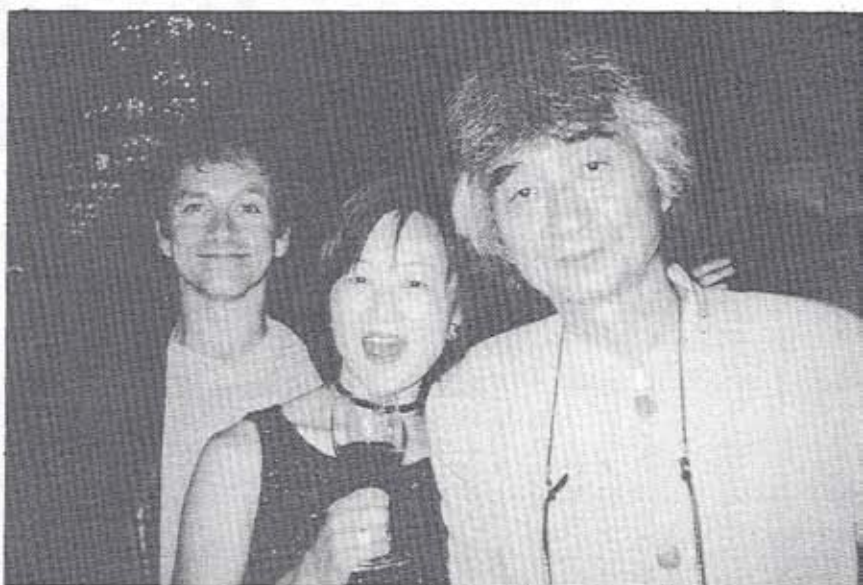
この夏は信州・松本で過ごしました。なんて言うだけで皆に羨ましがられるのに、サイトウ・キネン・フェスティバルだよ、ロベア・ルバージュだよ、小澤征爾だよ!!! 何という贅沢な日々であったことか。

サイトウ・キネン・フェスティバル松本は、一九九二年から毎年松本市で小澤征爾が監督となって催されている国際的レベルの音楽祭です。その中心となるサイトウ・キネン・オーケストラは日本の代表的な音楽学校である桐朋学園の創設者であり、偉大な教育者であった故齋藤秀雄教授の没後十年にあたる一九八四年九月、彼の弟子である指揮者の小澤征爾と秋山和慶の呼びかけにより齋藤の教え



ダンス・ダンス・ダンス オペラに初出演、ガ こんなにも凄い出来事とは! 信州、松本のサイトウ・キネン・フェスティバル

村越直子



小澤さんと私

を受け、現在では世界各地で活躍している音楽家百余名が日本に集まりコンサートを行ったのが基本になっています。

今年「ベルリオーズのオペラ」ファウストの劫罰をはじめ、オーケストラはベートーベンの作品を中心にしたコンサート、内田光子さんのピアノリサイタル(これは、凄かったです。最後は、彼女の魂が指から全部抜け出してしまつて、死んじゃうかと思わされたくらい)、武満徹メモリアル・コンサート、市村正親さんも出演した「語りと音楽」、そして三つの室内楽プログラムを用意したふれあいコンサート。そして今年初めての試みであった松本城下での野外コンサートはオ

ペラ「ファウストの劫罰」を、劇場とは全く違うアイデアで演出され、多くの聴衆を魅了しました。

それで私がどう松本滞在を楽しみましたかと言いますと、まず仕事。踊りの振り付けはモントリオールで活動を続けているジョアン・マドリア。とても情熱的な彼女の振り付けは作品に良くなっています。今回のオペラのセットを説明しなければならぬのですが、舞台の縁からつべんまで直立に四階建てのやぐらというのでしょうか、が組まれ、演技をするスペースの奥行きは一メートル半弱。狭いし、三階、四階で踊るのはかなり恐いです。手摺りはあるのですが、振りでの手摺りに乗ったり、後ろ向きに仰向け反ったりしますので、高所恐怖症の人には絶対に無理でした。

ルバージュの構想・演出は、本当に画期的でこれまでにないオペラという印象を焼き付けた気がします。東京オペラシンガーズの合唱、オーケストラの演奏、もう言うまでもなく美しいのです。ソリストの四人の歌手、ジョセ・サバティエーニ、ジョセ・パンダム、スーザン・グラハム、クレイトン・ブレイナードの歌声はもう押しも押されもしない超一流の貫禄で、何度聞いても震え上がる感じでした。

そして、小澤さんの指揮。初めて一緒にリハーサルの際は、彼自身が本当に音楽そのものなのだ、改めて痛感し涙腺が思わずウルウルしてしまふほど。合唱の指揮、子役の指導、私たちダンサーへのアドバイスなど、本当に音楽が好きで惚れているその姿勢。これが世界の小澤なのですね。小澤さんは説明する時に踊って見せて



左からジャン・ピエール・サンミッシェル、私、クレイトン



楽しく美味しかったそばパーティー

くれたり、出演者の顔の表情を大事に考えたり、イメージを細かく出演者・オケの人に伝達していました。大切に大切に作品を手がける集中力、ただ呆然と見とれてしまったりするほどです。この公演はNHKで収録されているので、いつか放映になると思うのですが、私も早く見てみたい。どうやったら観られるか???

小澤さんのエネルギーはどこから？ サイトウ・キネン恒例という催しは色々ありました。まず遠足。松本からバスで三十分くらいの安曇野・穂高へ行きました。九時集合のバスに小澤さんを筆頭に参加希望者五十名くらいが乗り込み、ガラス工房のあるアートヒルズへ。そこで吹きガラスやサンドブラスト、マドラー作りを無料体験。お昼は野外でBBQ。それにしても凄いご馳走。デザートもボランティアの方々の手作りで、地ワインもビールも飲み放題。その後温泉に行つて二時には松本に戻り、三時から野球大会。ここで私はバテ気味なのでホテルでちょっと昼寝をしてから、あとで応援に。がしかし、小澤さんは直行し、五時までプレイをするのだった。私が着いたころはもう試合は終わっていました。

その夜は松本野外コンサートの開ゲネプロ。全幕通し。勿論、小澤さんは棒を振る。私は観ているだけ。観衆六千人を魅了。その後ニュース・ステーションのインタビュ取材。何と、あっぱれな一日でしょう。感服致しました。とにかく勉強なざる方で、何にでも好奇心旺盛。もう身が縮む思いです。松本滞在中、学生の指導、子供達のためのコンサート等、余力を

惜しまず後進の育成にも精を出され、その姿勢に学び取ることばかりでした。

美味しい話。そば。

松本では、どのお店も美味しい、けどちよつとずつ味が違う。そして、とっておきのそば粉で作る、恒例のそばパーティーでは、地元の人たちが自慢の手打ちそばを参加者にもてなしてくれます。そばだけでなく、サンマも焼くし、岩魚もある、大好物の焼きトウモロコシもでした。劇場の中庭で行われたこのパーティーには、バリ・オペラ座の監督やら、ウィーンの劇場からあいながら世界におけるこのフェスティバルの注目度がうかがえました。

松本滞在中、街中がこのフェスティバルを誇りに思い、歓迎してくれているのがわかります。もう、至れり尽くせり。私たちは松本城をはじめ、松本市内の観光地への招待券、浅間温泉(劇場のすぐそば)入浴フリーパスなどをいただき、大いに活用。お肌はつるつる！でも、かつらの糊でおでこはぶつぶつ。フェスティバルが自転車を支給してくれたので、気持ちの良い空の下、女鳥羽川沿いに自転車通勤。いい感じでしたよ。

カナダからはルバージュをはじめ、彼のブレインとでもいましょうか、創造集団「Ex-Machina」という、照明建築、映像などを彼とともに創りあげる人たちがケベックシティから参加していました。とても斬新なクリエイションをします。これは口で言っても上手く伝わらないと思うので、本当に観て欲しい。ルバージュはうわさ

とは違つて！なんだか、とつても穏和な感じで、話しやすく楽しい方なのでちよつと意外でした。私たち、しっかりと仕事してたつてことかも。モントリオールからダンサー、アクロバットが四人ずつ、日本人のダンサーは私を含めて八人で、みんながそれぞれ違うバックグラウンドなのにもかかわらず、上手く歩み寄って、面白いプロセスでした。オペラ組の集まりは英語・フランス語・日本語が入り交じって、モントリオール気質に私たちも思いつきり便乗、かなりばーつと騒いだ夜も良い思い出です。

サイトウ・キネン・フェスティバルは毎年開かれます。夏帰国される方には、信州の自然と心が研ぎ澄まされるこの音楽祭をぜひお勧めします。来年、オペラはないそうですが、二〇〇一年にこの「ファウストの劫罰」がバリのバステイユ劇場で上演されます。私も観たい、観られるなら出たい！！しかしフランス人キャストになるらしい。

実はカナダ・ナショナル・バレエ・オーケストラの今獅子フジコさんもこのフェスティバルに度々参加されている。そう、事前に「楽しいわよお」と色々教えていただいたのですが、本当に観る側も参加する人も生き生きしちゃうような環境でした。また、行きたいですねえ。でもダンサーはそうそうチャンスが巡ってくるものではない。まあ今回の体験は私にとつてもすごくビッグなイベントでした。ありがと。ずっと私の踊りと人生支えて、見守つてきてくれた多くの人たちに、心の奥から感謝して松本文化会館で踊つてきた私の夏のレポートでした。

私が生まれた街

北京

を訪ねて

五階建てのアパートに変貌した
蘇州胡同の我が家

野尻佳子



五月の北京は白い綿毛が舞っていた。まるでチラホラと降り出した初雪のようである。毎年しだれ柳の新芽に花のようにつく綿毛が風に散っているのだ。その綿毛の舞う街を自転車の群が行き、後ろ向きに足を伸ばして座るおばさんを乗せたりヤカが行き、山積みみ西瓜のトラックが行く。西瓜の上にはランニング姿の若者が座っている。

□偉大なる実験

北京は補修工事の真ただ中。天安門広場も革命博物館も王府井(ワンフチン)街もビニールシートで囲まれ、ドリルの音が響く。十月の大祝賀に向けての化粧直しである。革命五十周年を迎える中国は、いくつかの方向転換を経て、今は市場経済への道を真っすぐ。豊かになれる者は先になれとばかり、外資企業の従業員から街の物売りまでよく働く。超モダンなショッピングセンターやホテルが次々と建てられ、新ステイタスシンボルの自動車が増

え、おきまりの交通渋滞、スモッグ、そして取り残されてしまった人々。物乞いまで見られる。街は広告と政府のスローガンのパネルが共存し、テレビでは化粧品や食品のコマーシャルの間に党のメッセージが混じる。過渡期の混乱のように見えるが、これも社会主義革命の一段階ということ。大きな実験は続いているのだ。

□万里の長城

着いた翌日はのつけから万里の長城行き。途中寄った大きな中国物産ショールームで、印判を作った。彫って貰いたい字を紙に書いて書体を選ぶと、若い彫り師はじかに鉛筆で玉石に下書きデザインをし、彫り初め、五分くらいで出来上がる。慣れたものだ。

長城はなだらかに起伏する山づたいにどこまでも伸びていた。右に伸びるより楽な方を選ぶ。初めはゆるやかだった坂がだんだん急になり、最初の見張り台に着いた頃は八

アヘアと息が切れる。少し休み、次を目指す。同行の兄は辛抱強く私のペースに合わせてくれている。ところどころに褐色に日焼けした顔のみやげ物売りが絵はがきやスカーフなどを持って大声で売り込みをしている。いらぬと言っても付いてきてかなり攻撃的だ。二つ目の見張り台で残念ながらダウン。遠く前方にはまだ登っている人影がいくつか蟻のように見える。

息を取り戻しながらあたりを眺める。灌木が流れるもやの中に昔と同じように影を浮かべさせているのだろう。この壁がずっと内陸の新疆近くまで続いている。偉大なスケールにロマンチックな想像を駆り立てられるところだが、その建設に費やされたマンパワーを憶うと、何故か去年テレビで見た黄河の大洪水をバケツで汲み出していた兵士達の姿がだぶつて来た。

□故宮を訪れる

翌々日は故宮だ。

重厚な赤の巨大な午門(ウーメン)をくぐると、バアーと白い大きな空間が広がる。橋や階段の欄干や敷石が白く輝いている。正面に黄色い二重屋根に赤い柱の太和門がドカッと座り、左右に回廊を伸ばしている。このまたスケールの大きい空間の感じは私のカメラではダメだ。黄色い琉璃瓦、赤い壁、軒下の青、緑、赤の装飾などは故宮中どこにも統一されて使われ、しかも東西シンメトリーに建物が配置されているので、奥の宮殿の混んだところへ行く方向感覚を失ってしまう。「あつ、ここ『ラストエンペラー』に出ていた

な。」などと思いつながら見ていく。一日では見切れず後日もう一度行き、じっくり見て来た。

大柵欄(ダーツァラン)という浅草のような通りには老舗が並んでいる。シルクの店では伝統的中国服が並び、清王朝に仕えた頃の写真が飾ってあった。同仁堂という漢方薬の店には大きな錠のように伸びた吉林産の人参が並び、値札を見ると八万元(約一万六千ドル)というのもあった。そこで薬を二種買ひ、ホテルで開けて見ると、一つは六本の小瓶に小さな黒い玉粒がびっしり入っている。用法を見ると一瓶が一回分、何と五十八粒だ!もう一つはピンポン玉を小さくしたような白いのが十個並び、用法には「口服」とだけ書いてある。こんな大きな玉をどうやって飲むというのか!あれこれ思案し発見するまで一週間かかった。

□路地裏に流れる胡同の調べ

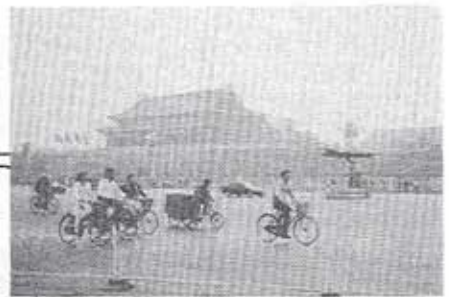
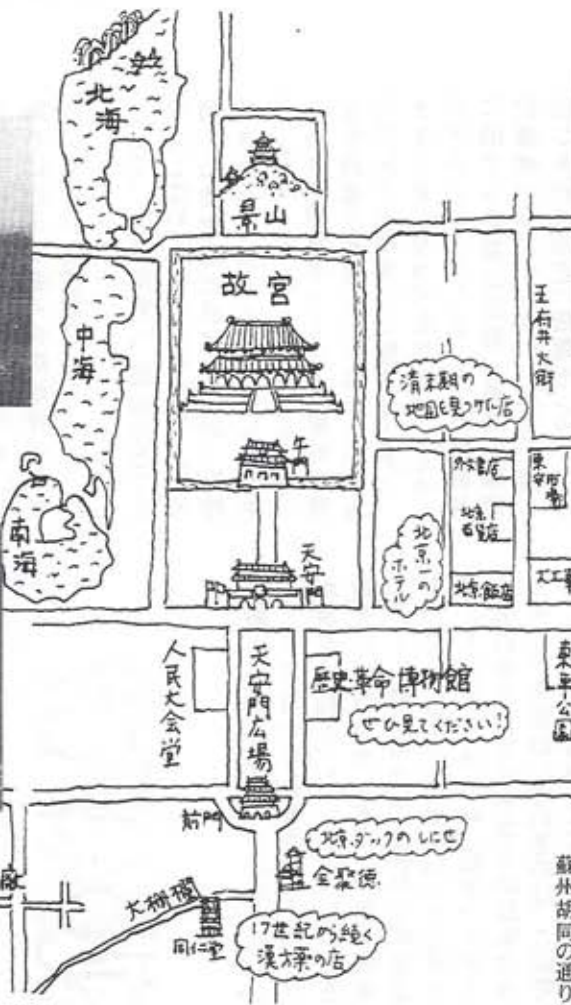
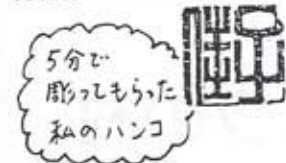
琉璃廠(リユーリーチャン)は骨董品店の並ぶ清朝時代の街並みを復元した愛らしい道だ。その街並みを一日も早く見たいと思ひ、ある夕方寄ってみた。店はすでに閉まっていたが、思いもしなかったことを見ることが出来た。大きな人だかりがあるので行ってみると、公共浴場の前の駐車場で普段着のおばさん達が縦横に列を組み、流行歌のような音楽に合わせて踊っている。皆楽しそうな顔で盆踊りの雰囲気だ。角を曲がって更に行く、子供達が走り抜け、家族連れの夕食後の散歩姿の人々で静かな賑わいだ。もうひとつの小さな人だかりに近づくと、今度は中国の



景山からの故宮の眺め



琉璃廟



天安門の前を自転車が行く



蘇州胡同の通り

□蘇州胡同に我が家を訪ねて

今回の旅にはもう一つ目的があった。この機に私の生まれた場所を見おきたいということであった。結果的には若かった父母の再発見であった。その道がまだあるかもどうかも分らないまま、ある午後、手がかりを捜し始め、二つのラッキーな偶然のおかげで、一時間半後にはその場所に立っていたのである。一つは地図を捜しに入った書店に英語の解る青年の客が居合わせたこと。そのおかげで清朝末期の北京の地図を手に入れることが出来、何とそれにその道、蘇州胡同が載っていたのだ。もう一つはその日ちょうどその道に市場が出ていたこと。道は分かっても一三三号という場所が的確に分からぬまま諦めて帰ろうとした道すがら、興味半分に市場を見ようと脇道に入り、そこでこの辺りの事情に詳しい老婦人に会えたのだ。

その中庭のある平屋石造りの古い家は一九五十年代に壊され、今、目の前にある大きな五階建てのアパートになっていた。バルコニーに植木や干したタオルが見え、いくつかの窓にはエアコンがはめてある。向かい側

は昔のままの古い家がまだ残っている。この道の感じは分かる。のどかだ。この道を私を背負い、幼い兄の手を引いて何度も往復した母を想像した。その時も市場は出ていたのだろうか。そして数ヶ月後に来る苦難の旅を予想することもなく、今私がしているように珍しい野菜の数々に目を奪われていたのだろうか。

□薄もやの中に消える金色の屋根

滞在最後の夕方、故宮のすぐ真北に立つ景山に登った。到着以来霞とスモッグで何かすっきりしなかった空気が二日前の雨ですっかり洗い落とされすがすがしい空になった。こんな空を待っていたのだと急遽決断して、やっと乗り慣れ始めたバスに飛び乗った。

景山は明代にすぐ隣にある人工湖、北海を掘り起こした土で造られた丘で、上から街が一望できる。中腹の見晴らしの良い所に小さな殿堂風のおずま屋があり、中の石段の上で中年のおじさんが一心にパイオリンを弾いている。頂上に急ぐと、いた、殿堂の一段と高い石段にマニア達ですでに三脚をしつらえ、大きな望遠レンズで構えている。皆こんな日を待っていたのだらう。夕日に映える空からの故宮の眺めは素晴らしかった。金色の屋根瓦の群が金色に輝き、やがて薄もやの中に消えていった。久々に心の洗われる気持ちであった。そして無言のまま薄暗くなった山を降り旅は完結した。

カナダを含む米国のプロスポーツには、MLB(大リーグ野球)、NHL(アイスホッケー)、NBA(バスケットボール)がある。今年にはNHLでメイブルリーフスがプレイオフのカンファレンス・ファイナルまで勝ち進み、トロントの街は大いに盛り上がった。大リーグでもブルージェイズが最後は残念ながら息切れしてしまつたが、アメリカン・リーグのワイルドカード・レース争いでなかなかの善戦を見せた。

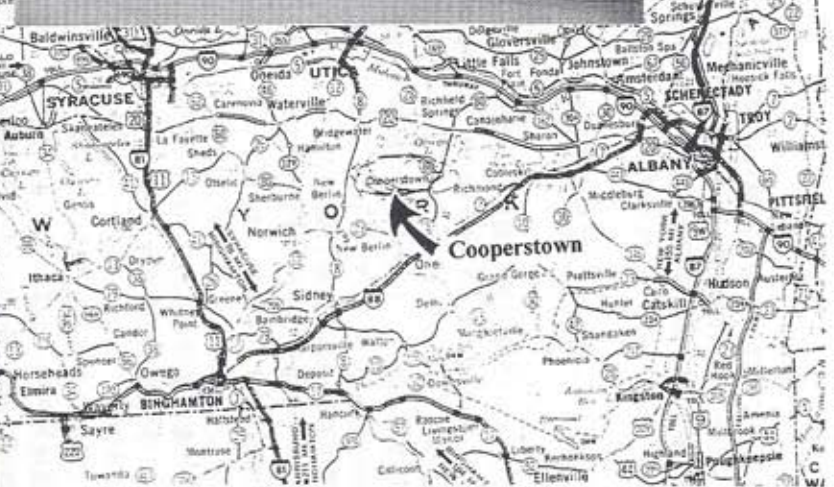
こんなプロスポーツにおいて名を馳せたプレイヤー達の名が永久に刻み込まれるのが、「殿堂」(Hall of Fame)と呼ばれる場所で、アイスホッケーはトロントのユニオン駅前にあることは周知のとおり。では、大リーグの殿堂はどこにあるのか、ご存じだろうか？

何と、米国ニューヨーク州中部の山あいにある。クーパーズタウンという人口約二千三百人のほんの小さい町、いや村に大リーグの殿堂は建っている。どうしてこんなちっぽけな村に米国を代表する国民的スポーツの「殿堂」が？当然ながら誰しもが抱く疑問だろう。

◎野球発祥の地

記録によると、一九〇五年に野球の起源を決定するためのコミッテ

大リーグの殿堂



アリス・ブッシュ・オペラ劇場外観



間、コミッティーはこの問題に関する様々な情報の洪水に悩まされる。

その中でクーパーズタウン出身の人物がコミッティーに対して有力な証言を行った。一八三〇年当時少年達の間で人気であった二十人から五十人で棒で球を打ち合つて楽しむ「Town Ball」という遊びをクーパーズタウンの Abner Doubleday という青年が、グラウンドをダイヤモンド型に区切つた上、プレイヤーの人数を制限するために「ベース」を用い、しかもピッチャーとキャッチャーという概念まで考え出したというのだ。この証言がもつとも有力なものとして認められ、一九〇七年暮れのコミッティーの最終報告で、「最初の野球の原型は、一八三九年にクーパーズタウンの Abner Doubleday が考案した。」と発表された。これをもって、同地が野球の発祥地と定められ、現在「殿堂」が存在するに至つたわけである。

◎充実した「野球殿堂」の展示

私は職場の同僚と共に、今年八月このクーパーズタウンを訪れた。トロントから車で約七時間程度の所だが、今回はあえてグレイハウンド(長距離バス)の旅と決め込んだ。入国審査や待ち合わせを含めると、

約九時間の長旅だ。

トロントからバツファロー経由でシラキュースへ、そこでバスを乗り換えユティカという町の駅にバスは到着する。この駅舎、古き良きアメリカを彷彿とさせる。大理石をふんだんに使ったなかなか味わいのある駅だ。

クーパースタウンはそこでバスを乗り換え、更に約一時間、オッセゴ湖 (Osseo Lake) のほとりにあり、小高い山に囲まれた大変美しいリゾート地である。週末ともなると人口を遙かに超える多くの野球好きが詰めかけ、「村」は賑わう。

さて、この「殿堂」、展示はとても充実していて、われわれもあつという間に三時間ほど過ごしたが、野球好きなら半日くらいは優に楽しめる。殿堂入りした名選手のレリーフを飾った殿堂ギャラリー、野球の歴史を貴重な資料とわかりやすいディスプレイで紹介する歴史コーナー、さまざまなグッズを販売するミュージアム・ショップなど。さらには野球に関する貴重な記録、過去の報道記事等がファイルされ、閲覧、貸し出しを行うなど、情報センターとしての機能を持っているところが素晴らしい。

野球の歴史をたどっていくと、黒人差別の歴史や、戦争との関わり(例えば女性のプロリーグの出現)など時代背景が浮かび上がってきたり、多くのスターを生んだ国民的スポーツを映画産業がいかに取り上げていったかなど、そこには米国の歴史が凝縮されていて、実に興味深い。

野球の「殿堂」 と オペラの村

ニューヨーク州 クーパースタウン

★
横道文司

★



殿堂の面する目抜き通りには、大リーグに関するさまざまなショップが軒を連ねる。ホームグラウンドを抱える地方都市のように、ある特定のチームだけのグッズばかりが並ぶということがここではない。あらゆるチームのユニフォーム、帽子、スター選手のポルトレイトなどが公平にウィンドウを賑わしているのは、この町ならではのだろう。また町の真ん中に小さな野球場もあって、日曜日の朝、地元の草野球のチームが試合を行っていたのを見ることができた。実に面白いことに、すべての選手が敵味方とも、まちまちの大リーグのチームのユニフォームを着てプレーをしているのだ。この町で野球をするときには、すべてのチームに公平であるべき、といった基本ルールがあるのかも知れない。

◎夏季に純アメリカ・オペラフェスティバル

ところで、われわれがクーパースタウンを訪れた本来の目的は、「殿堂」では実はない。この町にはもうひとつの顔があって、それが野球と全くかけ離れたオペラなのである。

クーパースタウンの町から湖沿いに北へ八マイル行った所に、アリス・ブッシュ・オペラ劇場 (The Alice Busch Opera Theater) という小さなオペラハウスが緑に囲まれて建っていて、グリマーグラス・オペラ (Glimmerglass Opera) と称して、毎年七、八月に合計四本のプロダクションが上演されている。

来年で二十五周年を迎えるこのオペラ・シリーズ、米国でも重要なオペラ祭の一つで、ユニークなのはキヤストは基本的にすべて米国人、あ

るいは米国で活躍している歌手のみを適用した、純アメリカ産のオペラであること。さらには、「ヤング・アメリカン・アーティスト・プログラム」と称し、米国から選ばれた若手アーティストの育成を手がけていることも、ここの大きな特徴だ。

今年、モーツァルトの「後宮からの誘拐」、ヴェルディの「リゴレット」、モンテヴェルディの「ウリッセルの婦郷」の古典三作に加え、世界初演となる米国産の現代オペラで、その名も「セントラル・パーク」というニューヨークを舞台とした作品が上演された。歌手のレベルもなかなかのもので、演出や舞台装置も結構斬新な試みが見られ、充分に見応えのある舞台となっている。リゾート＆オペラという絶好の組み合わせも、オペラファンの手も容易ではない。チケットの入手も容易ではない。

「野球」と「オペラ」という、全く異質な、でもいかにも米国らしい二つの文化が両立するクーパースタウン村。トロントからは一、二泊の短期滞在が可能な距離にあるし、一週間程度ゆつくり骨休めをするにも適したリゾート地であるので、特に野球好き、オペラ好きでなくとも、休日のおこし方として、一つ考えてみられてはいかがだろうか。

★クーパースタウンの総合情報 (オペラ情報を含む)
www.cooperstown.net

★「殿堂」の情報
www.baseballhalloffame.org
(国際基金トロント日本文化センター)

「ハゲ頭」からの

脱出大作戦

森貞一弘



♂ 男の欲望

「男の欲望は自分のDNAをそこらじゅうに散らすことだ」と誰かが言っていた。うまいこと言うなと感激したが実際、男は征服欲と顕示欲が強いのだろう。

♂ 健康志向は韓国が本場？

そういうこともあってか、(儒教思想の強い)韓国には、やたらと怪しげな民間薬が街のあちこちで売られている。薬剤師である妻をつれて専門的な感想を聞きながら、いろいろと物色してみた。(韓国では少し日本語を話す人がかなりいるが、しいていえば関西弁の方がよく通じる。)

個人的には漢字で表示されている強壯剤、精力剤(因みに韓国には「ソサナ」という商品がある)に目がいったのだが、どうも妻がかなり嫌がったので、諦めた。(結局、優しく「必要ないんじゃない?」と言われたので、そうかなと納得した。)

♂ 偶然見つけた幻の毛生え薬

次にその横にハンゲル文字とローマ字で書かれた「モリガナ」というのが気になりだした。韓国語の表示部分では漢字の「毛」という部分しか読めない。妻は「モリガナ」って何ですか?と聞いたが、あまり日本語が上手でない店主が「ハゲ薬」と答えたので、僕はとても興奮した。というのも、バスポートの写真も含め年々、毛が薄くなっているのを自分でも認めていたからだ。それに姪が真剣に書いてくれた似顔絵でも頭の部分が肌色になっているのもショックだった。(そういうえば、今年撮った国際運転免許証の写真はひどいものだった。)一方、「ハゲおやじ」に向かってハゲと言うのは禁句なのだから、店員を叱り飛ばそうかとも思った。妻曰く「この手の薬はかなり昔からあったけれど、かなり強い副作用がある」ということだったが、どうやら成分(黒胡麻、イリコ、昆布、わかめ、黒米、黒豆に加え、謎の酵素が二種類)を見る限りでは、副作用など程遠い気がする。

＄喉から手が出るほど欲しくなる

あまりにも痛い所をついているので、もう買うつもりでいたが妻は冷静にも「本気かや?」と水を差してくる。「女には、この屈辱と苦しみ、解らないだろうな!」と思いつつ、用法・用量を聞くと「一日、食後三回、三ヶ月飲み続ける必要があるらしい。値段を聞くと日本では一カ月分を三万三千円で売っているけれど一万五千円(韓国通貨価格で十五万ウォン)でいいと言ひ、「日本人には特別サービスだ」と付け加えた。何て調子のいい、話のうまいやつだと思つたが、ますます欲しくなつた。でも妻は全然、非協力的で、「もうホテルに帰つて帰国の準備をする」と言い出した。「やつぱ、連れて歩く相棒はカツコええ方がええやろ?」と理論的でない質問にも「別に」と冷たい反応しか示さない妻:「こりゃ価値観の違いやから、まあ、仕方ないわ」と説得を諦め、思い切つて「三カ月分、買います。」と買ってしまつた。店員は、かなり驚いたようで、しめしめという顔をした。何かしら不信に感じたので商談を断る手段としてクレジットカードでの決済をしようすると、「一カ月分だけでも現金でくれ」というので、ますます怪しく思えて「やつぱりインチキ商売かな?」と買う気が薄れてしまつた。

＄ 値段のない定価?

とりえず「そんなら現金、下ろして来るわ」と店員に言い残し、妻をホテルに送り、銀行へと向かつた。(この時点で妻は、もう呆れていたが「ま

あ、ええか!」と了解してくれた。シティー・バンクに向かう途中、別の本格的な薬局が目についたので、試しに値段を聞いてみた。なんと一カ月分が一万二千円で売っている。しかもカードOKと言う。先ほどの店には悪いと思つたが、安くて見た目のよい店で買うことにした。(後日談になるが、カード会社から日本と韓国にまたがって浪費しているのが盗難ではないかという確認の電話があつた。)

@ 初めての感想、若干の失望

さつそくホテルに戻り飲んでみた。この時点では、最初、無駄遣いだと軽蔑していた妻も結構、興味が始つていた。しかし:「なんて事ない黒胡麻とイリコの味しかない。『あゝ騙された』と思つたが確か薬の有効性の実験で、メリケン粉を服用しても、病気が治る単純な患者もいるのを思い出して、「まあ、僕はアホでもええわ」という事で妥協することにした。

…とこころが…

不思議なものである。モリガナを飲んだ次の朝から、何故か頭の皮がフワフワと浮いたような感覚がする。一週間もすると、よく見れば黒い斑点模様はハゲている部分に見えてきた。「エッ!嘘!」と思つたが嬉しくて妻に「見て!見て!」と催促するが「気のせいや!」と冷静に効果を否定する。「もつと、よお、見てや」と言えは「そうかな?」と不思議な顔をする。この時点では、ちよつとした事で、頭から多量の汗がにじみ出るようになる。



☆遂にハゲ、脱出?

三週間後、同僚が「おまえ、植毛してんのか?」と聞いてきた。「ここは我慢、今が肝心」と嬉しい気持ちを抑え「お前も、薄いからな」スカポロにある有名なドクター○○のオフィスにでも行ったらどうや?」と言え「あそこ、高くて全部で一万ドル以上するそうや」と言う。はあ、しめしめ、僕が払ったのはせいぜい四百五十ドルくらいだから悪くないなと満足し、「ストレスは、髪に、よくないよ!」とか「秘訣は食べ物だよ」などと自分だけの秘密を隠している。「その内、高く売ってやろうかな?」と商売根性さえ出てくる。そして服用開始一ヶ月目にもなると、どうやら周りから見ても明らかに増毛作用が顕著になってきているようで、少なくとも全然関係のない五人の同僚が「植毛疑惑」を持ち始めている。「俺が、そんなに裕福に見えるか?」と聞けば、ますます疑惑が高まる一方のようだ。

△もうすぐ髪、フサフサ!

さあ、夜明けは近い。毎朝、鏡を見るのが楽しくなってきた。(ああ昔はよく、こうやってお洒落したものだっただな!)よく見れば、はつきりと産毛がいつばい生えているのに気づく。好きなサウナを我慢して、髪の毛によいと思われる素材を食べ(幸いにも妻は、この手の栄養学については秀でている)一生懸命に頭皮をマッサージして頑張ろう!

◆モリガナ

モリガナはソウル市にある民間医療研究所であるH&C(株)が開発し、一九九八年一月より発売された健康補助食品です。しかし、起源は古く、一六一三年に御典医の「*Yun Yi*」により書かれた東医寶鑑にすでに記載されており、古代からの民間薬の知恵を現代の製造技術で作った古くて新しい健康食品です。

(作用と効果)

抜け毛は遺伝や加齢だけではなく、公害やホルモンの不均衡や栄養素がうまく毛根まで運ばれない場合や過剰の脂肪摂取やシャンプーなどの化学物質による刺激などの生活環境のストレスで起こると考えられています。性別や年齢に関係なく、誰にでも起こる症状です。モリガナは韓国で自生する穀類や海産物など私達の普通の食事で使われる食材で作られているので副作用も考えにくいし、現代人に不足しやすい植物繊維や健康維持に必要なビタミン、ミネラルが豊富に配合されているので、便通を整え体調を改善する働きがあると考えられます。特に黒ゴマと黒豆と黒米は抜け毛の予防と毛の成長に効果があると古くからいわれています。

(成分)

黒ゴマ、黒豆、くるみ、昆布、わかめ、のり、野生のゴマ、酵母液、黒米の九種の有機食材。栄養成分はビタミンA,C,D,E, B6,リノール酸やリノレン酸等不飽和脂肪、リジンなどのアミノ酸と植物繊維が豊富。参考 www.amecor.com/foles.asp

世界競争力十六位の日本 次世代型経済構造への 乗り遅れ

大江一明

経営開発国際研究所（IMDI）が九九年の世界競争ランキングを発表した。それによると日本は四七カ国中十六位となっている。大方の人は日本はそんなに低いのか、と、この数字を見て思ったのではないだろうか？これでも九八年の十八位からは上昇しているのである。一位は米国、二位はシンガポール、カナダは前年と変わらずの十位となっている。ちなみに日本がもつとも元氣であった頃、八九年から九三年までは堂々の一位であり、九六年までは四位を維持していたことを考えると、ここ数年で急速に順位を下げたことはまさに坂道を駆け落ちるようであり、まさしくバブルの負の遺産の後始末にあえいだ姿が重なるように見えてくる。

□×項目を検討しよう！

そして、今後日本がどのような戦略構想を持って国を復興させていくのか、そのもつとも効果的でスピーディーな方法は何かの、この数年の間にはどのセクターがもつとも凋落したのか、×を調査分析することによって実はその回答を導き出すことができるのではないだろうか。

九六年から圧倒的に順位を落としているのは全八分野のうち次の三分野である。国内経済（二位↓二九位）、金融（二位↓二五位）、企業経営（二位↓二六位）。更に二百八十八の評価項目では次の項目が四七位（つまり最下位）となっている。

サービス収支、起業化精神、公共事業の対外開放性、外国人労働者の受け入れ。これに四六位を加えると、生活コスト、観光収支、金融機関の透明性、企業と政府の景気変化への対応力、となる。更に四五位まで拾うと、株主価値創出、財政運営、経済力強化のための大学教育、となる。まさにここに今後政府や民間企業が明日の日本のために何をすべきかが的確かつ明確に記載されているといえないだろうか。



□資金投入のポイントがずれていた
我々の考え方が「甘い」？

日本の経済政策といえれば九十年代に入ってから相も変わらずの従来型の公共事業中心の、しかも縦割り行政に基づいたほとんど戦略目的のないものであった。その額は補正予算だけで百兆円を越えるのである。（この額の大きさは例えばカナダの二〇〇〇年三月期の国家予算が約百十三兆円であるということ）で想像できようか。

この投資がすべて無駄になったなどとももちろん言うつもりはないが、経済付加価値がゼロと

しても単純計算でGDPの約二〇％に相当する金額が使用されたのだから、十年平均で年平均二％程度の成長が達成されているはずなのである。それが今だに経済不況にあえいでいるのは、間違いなく資金を投資するポイントがずれていたか、全く無駄なもしくはマイナスの付加価値しか生まない分野に注入されたからに他ならない。

更に加えて言えば、この資金は別に政府が歳出をカットして作り上げたものではなく、国民が将来その借金の支払いをしなければならぬ、国民負担によって実行されただけなのである。これなら「あなた」にもできる政策であり、政治家が仕事をしたとはいえないだろう。それでも現政権が選挙に勝利したり、支持率が上昇して行くということは、我々の考え方が「甘い」ということなのかも知れない。

□旧来型の経済対策

次のような国際ランキングもある。「資金調達環境」、一位米国、日本二六位。これは起業家に対していかに公正に資金が流れるかが経済成長を左右する、という考えに基づいている調査である。

そして「研究開発投資におけるサービス産業（情報、通信、金融など）」分野の割合では、一位カナダ（三七％）、日本はOECD主要十五カ国で最下位のわずか四％である。ちなみに十三位フランス、十四位がドイツとなっているなど、経済成長に遅れが目立つ国の順位が下位の方に点在していることも特徴といえようか。

早い話日本は、すでに時代は移り変わり、新しい次世代型の経済構造に世界中が変化しようとしている中で、引き続き旧来型の経済対策を打ち出し、経済成長を成し遂げようとしていると分析することができるのである。

それでも政府が実際に何をすべきかを迷った時には次の二つの事を柱として実践すれば、

大きな筋道をはずすことなく新しい国家運営及び経済政策を打ち出すことができるであろう。

□二つのチョイス、

「小さい政府」か、「消費者側に立つ」か

一つは、逆説的になるが「何もしない」政策である。現状では政府（政治家）が動く度にそこに必ず利権がからみついてきて、結果として効率的に政策が機能しないことが多い。したがって民間にできることは基本的にすべて民間に任せる形で、そして政府が使用する必要最低限の予算を残してすべて国民にお金を返すことである。命の次に大切なお金を国民は決して無駄には使わないであろう。要するに小さな政府を目指していくことを目的とするだけでもおのずと道は拓けていくであろう。英国、米国、カナダがそれなりに元気なのは、まさにこれを実行したことにあるといっても過言ではない。省益よりも国益を優先させるといふ当たり前のことができないはずはない。

二つめは「消費者側」に立った政策を採ることである。基本的に戦後の日本の経済政策はすべて「製造業者側」もしくは「貸し手側」に立ったものであった。生活にゆとりができてきた国民の意識は大きく変わり、一部製造業及び金融機関の意識も変わってきている中（いち早く変化した企業が現在でも高株価を維持している）、政官だけがその変化に立ち遅れている。

例えば、最近の二十四兆円にも昇る過去最大の補正予算にしても、その中の目玉として総額で最大五百八十七万円の住宅減税が実施されたが、もし本当に消費者の立場に立った政策と胸を張るならば、当然ながら住宅ローン利子を所得税控除とすべきだし、時限措置でなく恒久化すべきであろう。建設業界対策に見えてしまうのは小生だけであろうか。また円高も消費する立場に立つて考えれば、通貨の価値が

高まることはむしろ歓迎すべき状況であり、円高が問題であるとするならば、それはむしろ政府の政策に問題があることの裏返しではないだろうか。

□ Better Late Than never

今からでも遅くはない

大きな時代のうねりは、もうそこまでやって来ている。その波に果敢に挑戦し、乗ることが

できれば、たとえ最後発でも時代が時代だけに瞬時に追い付き、抜き去ることができよう。ただし、波に乗れず、呑み込まれてしまった時は……。Better Late Than Never（たとえ遅くても、やらないよりはやった方がましである。）
(Nesbitt Burns 東京駐在員事務所首席駐在員)



BRIDGESTONE
BLIZZAK

STOP & GO
IN the SNOW
Rebate Event

WIN
UP TO A
\$100
MAIL-IN REBATE
up to \$25 per qualifying tire - up to 4 tires*

Play today!

You could win a mail-in rebate of \$4, \$10 or \$25 per qualifying tire up to 4 tires. Valid on BLIZZAK™ M201, M202, WS15 and WS50 tires purchased between September 15, 1999 and February 28, 2000, while card supplies last. 150,000 scratch cards available at outset. Odds of revealing various rebate amounts are: In Level 1, odds are 3 in 4 of revealing "\$4 & Stop" and 1 in 4 of revealing "\$0"; in level 2, odds are 3 in 4 of revealing "\$4 & Stop" and 1 in 4 of revealing "\$0"; and in level 3, odds are 3 in 4 of revealing "\$4" and 1 in 4 of revealing "\$0". Correct scratch is required to proceed to the next level and only 1 spot may be scratched in each level. Skill testing question required to claim \$10 or \$25 rebate. Full rules and regulations, including how to obtain a card without purchase, in participating Bridgestone-Firestone stores.

*See in-store for full details. **Trademarks of Bridgestone Corporation. Used under license. †Gut-T technology is available in the M2-01, M2-02 and WS50 tires.

モントリオール市植物園日本館で
「庭中庭」展を開いたアルゼンチン人

日本画家

ベルトロさんの不思議

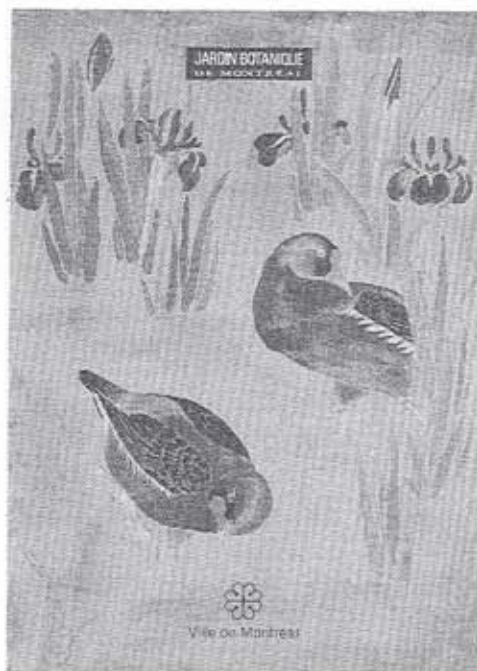
山本 博

◇日本文化との出会い

アーティスト、アレハンドロ・ベルトロ氏の動物を中心とした日本画・水墨画展「ANIMATA」が七月三十日から八月十四日までトロント市の国際交流基金画廊で開かれ好評を博したのに続いて、モントリオール市植物園の日本館内、野村ギャラリーにおいて、「庭中庭」と題して花鳥画を中心として十月三十一日まで開かれている。

庭園とギャラリー、盆栽展示室を擁する日本館は新しく着任した高橋文明在モントリオール総領事はじめ、多くの招待客で賑わった。画家であると共にアルゼンチン国の総領事という二つの顔を持つベルトロ氏、日本には一度、二週間訪れただけという氏が何故に技術的修練を必要とする日本画・水墨画の分野で趣味の域を越えた高水準の絵を描くことが出来るのか、この不思議を探ってみる。

アルゼンチンの首都、ブエノスアイレスにイタリヤ系二世として生まれたベルトロさんと日本文化の出会いが十歳の時、しばしば学友の日本人の家にいき、宿題を一緒にするのが習慣だった。この友人の家庭は日本の生活様式を重んじていたようで、台所には食器の入った日本の文字の書かれた桐の箱があり、テーブルの上には藍染めの布が敷かれていた。別の



モントリオール市植物園日本館での「庭中庭」の案内状



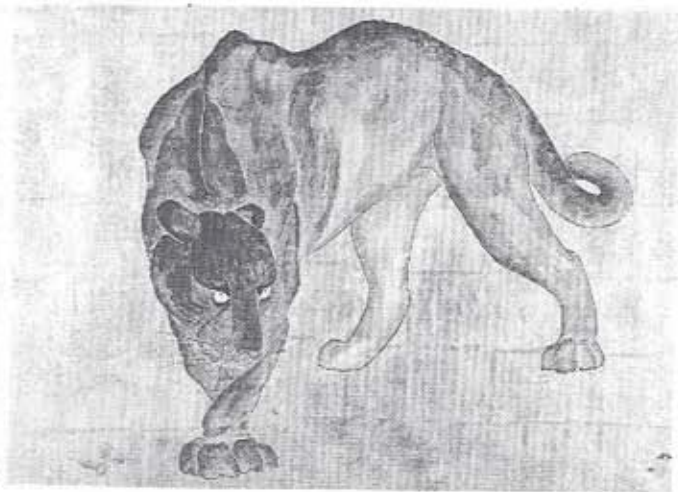
RED TAILED HAWK

部屋には日本の書画の掛け物が掛かっている、アレハンドロ少年の心を一気にとらえてしまった。ベルトロさんはこの時のことを回想して何度も語ってくれたが、その時は好奇心いっぱい少年の眼になつていて、「西洋的な概念と違って、ひとつひとつの物が芸術的で調和のとれた抑制された美的感覚を感じ日本への眼が開けました。」と語る。展覧会場でも芳名録を置く机の上には藍染めの布が敷かれ自ら活けたという生け花が置かれていた。

大学では法律を専攻するが、同時に書道、墨絵、日本語を勉強した。最初はアルゼンチン在住の陶芸家で画家でもあった船木章氏について、三年間墨絵と写生を学んだ。毎週日曜日にブエノスアイレスから一時間程かかる郊外に住んでいた先生の所に通い、午前中は庭に咲く山吹や春蘭、菖蒲等の花を写生し、午後からは

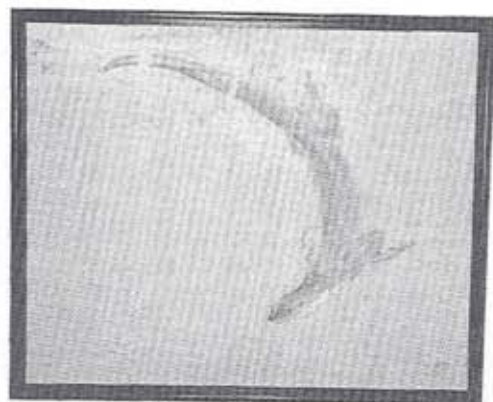


アレハンドロ・ベルトロ氏



「PUMA」

「BLACK JAGAR」トロント展の案内状より



「GIANT OTTER」

院した時、自宅の窓を見たいとの希望で家に連れて帰った翌日に亡くなったのが印象的でした。」という。八十六歳だった。芸術家の魂と日本人の師弟関係の強さも感じた。

その後、新村田津子先生に五年間にわたり墨絵と書道を習う。馬年生まれであることから「墨馬」という雅号をもらう。新村先生は現在日本に戻り鎌倉に在住で七十六歳で健在。今も日本語で文通をしているという。外交官になりイタリヤなど諸国を転任し仕事が多忙となり、その後師に付くことはなかったが、独習で写生をしたり日本の古典絵画から学んだ。

◇日本画との出会い

昨春秋、モントリオール市植物園日本館での筆者の展覧会を見てくれたベルトロ口さんは、日本画を勉強したい、と時折トロントを訪れた。筆や胡粉や絵の具の溶き

方等日本画材料の特質や箔押しなどを実際に制作しながら教示すると、驚くべき集中力とスポンジが水を吸うような吸収力で瞬く間に手間のかかる日本画の技法を習得して直ちに作品化した。あまりの習得の早さに私は日本画の精神まで伝えられるかどうか気になったが、そんなことは心配無用でベルトロ口さんは前述の二人の先生からと鈴木大拙をはじめ日本の宗教や哲学書にも目を通して、すでに日本美の真髄を学んでいた。回を重ねて話すことに私の方がベルトロ口さんを通して、過去に海を渡りアルゼンチンで日本の伝統美を伝えようとした先達日本人芸術家の気魂のようなものを感じたり、ベルトロ口さんの人と芸術の片鱗に触れる貴重な経験となっていた。

外交官として多忙を極めるであろうと思われる仕事と絵を描く生活をどのように両立させているかの疑問には、朝は午前五時に起き八時まで絵の制作、朝食後職務に就く。夕方五時に勤務を終えた後、七時半まで絵を描きその後夕食を取る。週末は用事を済ました後は終日制作する、という生活。部屋に畳を敷き、座布団に座り、お茶を入れ羊羹を傍らに日本人の気持ちになつて絵を描くという。部屋には和筆筒を置いて画材を入れている。

「あなたは日本人だからそのような必要がないかも知れませんが、私にはそうする必要があるので。」という。なるほど雰囲気を作るとはそういうことかも知れない

いと思った。

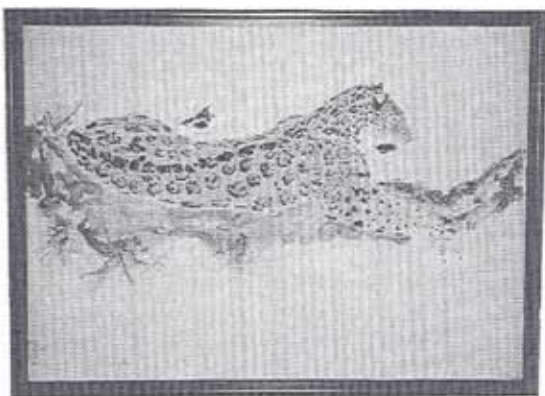
好きな画家はと聞くと、雪舟、雪村、長谷川等伯、宗達、狩野探幽、円山応挙、西村五雲と中世から近代までの画家の名が矢張り早に出た。

ベルトロ口さんは主にカナダや中南米に生息する豹や山猫、狐、鷹、隼、鸚哥(インコ)、梟(フクロウ)、鶯、鳥、フラミンゴ、かわうそ、大草原の鹿や草花などを自家薬籠のものにした水墨画・日本画の技法で描いている。地球の環境の変化に伴い、減少している動物達である。最近のコスタリカやロッキーに写生に出かけているが、写生の時は望遠鏡を使い、色などの名は漢字を忘れないために日本語で書くという。絵を描く時心がけていることは、形を表すだけでなくいつも心からエッセンスを出すこと、花や動物の心を表すような心がけているという。

◇将来の夢は日本で認められる事

将来の夢は「日本に住んでみたいことと、日本人の画家レオナルド藤田調治が西洋社会で認められ、プエノスアイレスの美術館をはじめ各国の美術館にコレクションがあるように、日本で認められて日本でコレクションされるようになりたい。日本の豊かな文化は西洋の文化と同じように世界の遺産です。」と語るベルトロ口さんの夢が近い将来かなうことを念じて止まない。(日本画家)

和紙に墨絵の練習をした。師から明治・大正・昭和にかけて活躍した横山大観など日本の画家の話をよく聞いた。「晩年に先生が入



六十文字の恨みと父の思い出など

黒沼のり子

もうだいぶ前のことになるが、編集部からアンケートに答えて欲しいというリクエストがあった。

人生のターニングポイントになった本、牢屋にぶち込まれるか、島流しになった時に持っていく本(半世紀以上何となく生きてきてしまった私だが、よっぽどのヘマさえしなければ牢屋暮らし等はゼツタイせず済むと思うので、菅原道真やナポレオンも経験した流刑用の本を選んだ。)それに最近読んだ本、三冊を選ぶのだった。

そして一冊ごとに六十文字以内の簡単な説明を付けて欲しいとの注文だった。

さてと、よく考えてみると最近読んだ本は良いとしても、人生のターニングポイントになった本等自分にあるのか、そして孤島で何を読みたいか、キリスト教徒でもないのに聖書なんて言えないし……

その時にちょうど英語の良い言い回しが頭に浮かんだ。「*Good is dead*」。「一晩寝て考えよう」風なアイディアだ。時間もまだあるし、そうすることにした。

三冊を選び、次の課題に取り組んだ。六十文字で説明というのが、これが難問だった。例えば、「私はオーロラの毎号を楽しみにしています。」の文は「」を入れなくても、二十一文字になってしまう。そして、の

次は一つあけなくてはいけないので、自動的に二十二文字になる。だから六十文字以内というのは書く側にとつては大変残酷な話になるのだ。

人生に影響を与えた本は、深作光貞氏の「メキシコ」なのだが、まずは普通に理由を並べ立て、徐々に削って行くことにした。

何度も書き直し、やっとダイエツトをしてスラツと痩せられた人の様に六十文字に納まった。隣の部屋でテレビを見ていた息子が「ママ、お金の勘定終わったの？」と心配顔で聞いけて来たほどだった。

何故ここまで長つたらしく、六十文字の恨みを書きたいかの理由に触れたいと思う。

一九九二年の母の日に父は亡くなったのだが、昔にしては珍しく父はミシガン大学のアンアーバーに留学した。とても良い教授に恵まれ、可愛がられ、先生を崇拜するようになった。

先生の生活態度、習慣等も取り入れたのは良いのだが、「先生の真似をして本も書かないのは困るわね。」とは母の口癖だった。

先生は鳥類学者でお墓は不用と晩年を過ごしたカリフォルニア、ラ・ホヤの海に海葬にされた。

父も墓はつくらないという遺言だったので、やはり海葬にした。水産大学時代に海鷹丸でアラビア湾に行つたので、船が再度そこに航海した時に海葬にしてみらう。

分骨して一部は妹の住む舞鶴の海、もう少しはあと一人の妹の住むサンパウロの海に、そして実は私の分もと主人がスーツケースに入れて

大事に運んで来てくれたのだが、寒がりだった父のことを思うと、三月のセントローレンス川には流すのは忍びなくて、今だに入ワトウのきれいなハンカチで包んでドレツサーの上に住んでもらっている。

さて、私が若かりし頃にスペイン語を勉強しにメキシコに行きたいと言うと、いとも簡単にOKを出してくれたのは父だった。

というのは父がアメリカで勉強していた戦前でさえ、アメリカ文化は機械文明に侵され、人々は物質主義になつていた。けれども国境を一つ越えたメキシコは、まだ鄙びていて国としてはもつと魅力があるし、国民性も違うというのだ。

ところが、私がメキシコ留学を終えて日本に帰り、大分たつてから母からあることを聞かされてびっくりした。

父は今の立川高校を卒業して、スペイン語を勉強して外交官になりたかつたのだが、東京外国語大学のスペイン語に入れなかつたので、東京水産大学で水産を勉強した。

「お父さんは外交官にはならなかつたけれど、水産の仕事で色々な国を訪ねて和を広げただから、まあ外交官みたいなものだったわね。」と母は言つたことがあった。

ああ、それで自分の夢を娘に託したわけではないが、スペイン語国のメキシコ留学を意外と簡単に許してくれたのだと思ひ、感激した。

これも母の言い分なのだが、私は父の語学の才能を受け継いでいるので、スペイン語もわりと苦労なく習得できたのだ。

語学を勉強するのに得手不得手

はあるけれど、才能よりたゆまず努力が必要だと思ふ。

父のモットーは「Where there is a will, there is a way」で、書齋のテーブルに貼りつけてあつたのを覚えてる。今考えてみると、これも父の先生のモットーではないかと思われののだが、父に聞いてみることも考えつかなくつたのが心残りだ。

父は本當の学者タイプで、いつも机に向かい口数も少なく、子供達があまり確かでない事を言うとき、「想像でものを言うんじゃない。」とご機嫌斜めになつた。口数が少ないというのは父から全然学び取れなかつた美德だが「Where there is a way, there is a way」の方はおかげで自然と身に付いた様だ。

結局何か始めようとして難問にぶつかつても、色々努力して解決策を見つければ、問題は片付くことだと思ふ。ちよつと考へて、ああこうすればよいと思ひ実行に移しても上手く行かない、そこで一晩寝て考へる。変なもので、たいてい朝方までに次の案が浮かんでくる。それを実行して上手くいけばめでたし、ダメだつたら又次の策を考へるのだ。何しろ口数は少なかつたし、ちよつと煙たかつた父なので、こんな事についても父と話した覚えはない。父の教えは何となく生活態度から学び取らせてもらつた様な気がする。

私は大分若い頃に親元を離れてしまつたし、父が亡くなつてから大分年月が流れたが、問題に面した時に「お父さん、こんな時にどうしていたかな。」等と今でも思う時があるから不思議だ。

(エッセイスト)

カンジダ症

後藤 順子

いつも体のどこかに不快感があり、疲れ易く、家族を含めて周囲の人達と人間関係がうまくいかない。かといって、医者へ行く程、悪くもないので、放置している方、カンジダ症が原因ではないでしょうか。次の自覚症状の中で、少なくとも三つ以上、自分にびつたりと確答する場合にはカンジダ症の可能性が高いと言えます。

【自覚症状】

抗生物質やピルを継続して服用している。甘い物やパンやアルコールが欲しくて我慢出来なくなる事がある。香水やタバコや排気ガスや洗剤の臭いが我慢できない。便秘や下痢を繰り返す。腸の中が痒い感じがする。舌が白っぽい。乾燥や皮膚に発疹が出来やすい。胃腸の調子の悪いことが多い。頭がぼんやりしてはつきりしない。疲れやすく、イライラや落ち込む事がよくある。食品にアレルギーが多い。膀胱炎になった事がある。女性の場合、生理痛がひどい。膣内が痒く白い分泌物が出る。子宮筋腫がある。男性の場合、前立腺炎。インポテンツ。

【カンジダ症とは何?】

Candida albicans は酵母の様な形をしており、通常、腸や排泄器官や口や食道や喉で、他の常在菌と平和共生しているカビの仲間です。ところが、抵抗力が低下したり、抗生物質やピルの長期使用などにより、常在菌が減少して共生のバランスが崩れ、カンジダが異常に増えた状態をカンジダ症と言います。カンジダは血流に乗って体のあちこちらに移動し、便秘、下痢、腸炎、頭痛、尿路感染症、腫瘍、口臭、疲労、健忘症、気分の不安定、胸焼け、関節痛、ニキビ、性的不能等の多種多様の症状を起こします。又、これらの症状は高温多湿の気候で増悪し易いと言われています。

このような複雑で多岐にわたる症状は、誤診さ

れやすく治療が遅れる事が多いのです。通常、カンジダ症それ自体では生命を脅かすことはありませんが、進行した癌やエイズなどで体の免疫力が低下した場合、カンジダ症は重篤です。

普通に生活している人でも、食品アレルギーのある人や環境汚染に過敏な人の多くにカンジダ症がある場合が多く、このような人達はゴムや石油製品やタバコの煙や排気ガスの臭いや化学製品の臭いにも過敏です。

【治療方法】

抗生物質の乱用は、耐性菌を増やすだけではなく、体の免疫力を低下させて、結果をさらに悪くさせるので避けるべきです。食事療法と健康食品での補強と生活習慣の改善を気長に継続する事が大切です。しかし、慢性化したり、頑固なカンジダ症は専門家に相談しましょう。何故なら、これは、糖尿病や免疫不全などのカンジダを増殖させている潜伏した病気があるかもしれないからです。

【食事療法】

糖質や発酵食品はカンジダの大好物なので、排除する事がポイント。繊維の多い野菜や魚やグルテンの含まれない穀物を多く取り、水を沢山飲みましょう。カンジダ・ダイエツトは一期から三期まであり、期が進む程、摂取できる食品が増えますが、本人のやり抜き決意が大切です。なぜなら、一度でも中断すると元の状態に戻ってしまう事が多いからです。

★第一期(最初の四十日)

削除する食品群ー全ての糖類、(砂糖・蜂蜜・メープルシロップ・甘い果物)アルコール類、発酵食品(味噌・醤油・漬物・酢・ピルクス)乳製品(ミルク・バター・チーズ・ヨーグルト)でんぶんの多い野菜(サツマイモ・ポテト)、豆類(大豆・小豆)ナッツと種、全ての穀類(米・小麦)

摂取すべき食品ー緑黄色野菜(アスパラガス・ブロッコリー・ほうれん草・カボチャ)でんぶんが少くない野菜(もやし・アルファルファ・オリ-

ブ、アボガド)オリブオイル、レモンジュース、魚、鶏肉、卵、ハーブ茶、ライスミルク

★第二期(次の四十日)

一日に、玄米などの穀類を3/4カップ、でんぶん質の野菜を一カップ。ナッツや種は1/2カップ等の限度で摂取してもよい。

★第三期(最後の四十日)

穀類の種類さらに増やす。牛肉も追加してもよい。しかし、白米や小麦や豆類や糖類やアルコールはまだ取ってはいけない。

【健康食品】

蛋白質、メガロ・フィリス(お腹に良い菌)、シリアム(植物繊維)、カンデックス(抗カビ作用のあるハーブで最初の六十日間使用)

【生活習慣】

下着はナイロンなどの合成繊維をさけて綿の通気の良いものを選ぶ。歯ブラシは毎月新しいものに変える。洗剤やクレンザーは化学製品をさける。湿度が高く、カビの多い所に行くのを避ける。

【あとがき】

私のクラスメートのC嬢は、新しいクラスが始まるといつも宣言します。「学校に香水をつけてこないで、私は臭いに過敏なのです。」又、彼女は会食の時も、出された食事には一切手を出しません。見るからに神経質そうな彼女ですが、私とは、親しくしてくれて、「ボーイフレンドが五年もいないの。」と話してくれました。カンジダ症の治療は本人の意志だけでは不十分です。周囲の人達の理解と共力が必要なのです。ここに書いた事が、カンジダ症の人達に少しでもお役にたてれば幸いです。

参考文献

Nutri-Body Questionnaire by Dr. D. Rowland Prescription for Nutritional Healing 2nd Batch & Batch, 1997
Product Training Manual for CNC Counsellors

「シリアーズ」
「ブランド」



「シリアーズ」の流行

ポスト・バブル時代のチープなグルメ

高中公男

いま日本で静かなブームを呼んでいるものは「ラーメン」である。いわゆる支那そばでなく「ご当地ラーメン」というやつである。バブル時代に「億総グルメ」化により、隠れたグルメとして脚光を浴びた「ご当地ラーメン」もバブルの夢から覚めて、一時はブームも下火となったが、最近、ポスト・バブル時代を反映して、チープなグルメとしてこれが復活の兆しを見せているのである。もちろん、バブル時代のようにちよつと凝った作りの、それ風の店でいただくのではない。家で密かに「カップ麺」を楽しむというチープなものである。

カップ麺版「ご当地ラーメン」シリーズは、定番の札幌、博多にはじまり、和歌山、尾道といった新しい「ブランド」のご当地ラーメンにも広がってきている。その流れをいち早く掴み、ブームの仕掛け役となったのが、東洋水産であり、その「通のこだわり」シリーズである。東洋水産によると、人気ある「ご当地ラーメン

は、横浜のラーメン博物館への出店、テレビの情報番組でも紹介されることから、消費者に最新の情報が自然に伝えられており、バブル時代とは異なつた身近なグルメとして静かなブームとなつてきているという。

同様に「ご当地ラーメン」をシリーズ化している明星食品、カップ麺の老舗でもある「カップ・ヌードル」の清食品によると、「ご当地ラーメン」のカップ麺にするには条件があるという。東京周辺に進出している人気店であること、マスコミで紹介されていることなどが最大のマーケットである首都圏でヒットさせる重要な条件なのだそうである。そして、美味しい店をいち早く見つけ、情報を収集するのが開発担当者の役目だそうである。何とも美味しい役回りである。

東洋水産の「通のこだわり」シリーズの第一弾は九八年五月に発売された旭川醤油ラーメンで、この成功は当時テレビで隠れたグルメとして東京近郊に出店している旭川ラ

メンがたびたび取り上げられたこととも無縁ではない。そしてやはり、テレビのラーメン・ランキング番組で上位にランキングされていた和歌山ラーメンが第二弾となった。狙い通り和歌山ラーメンもヒットし、その勢いで熊本、尾道とラインナップは拡充されている。

「ご当地ラーメン」のカップ麺化は、まず企画開発担当者が人気店を食べ歩き、モデルとなる店を決める。次に覚えてきた味や麺の触感をもとにコンセプトを作る。全く同じではないが、モデル店の味の特徴を生かしたカップ麺に仕上げる。さらに消費者に地名と味を覚えさせることもヒットを生み出すコツである。明星食品の企画開発担当者によると、内容が一目で分かるようにパッケージの蓋に盛り付け写真を大きく使い、スープの特徴を商品名の隣に目立つように入れる工夫をしているという。例えば、東洋水産の「通のこだわり」シリーズの尾道では、「鳥ガラと豚のゲンコツに瀬戸内の小魚のダシを効かせ、豚の背脂でコクをだした醤油味スープ。麺はコシのある平麺」という長いコピーが付けられている。

カップ麺の新製品はコンビニエンス・ストアが主戦場である。消費者のターゲットは当然若い世代。ストリートにアピールできるか否かが勝負になるといふ。毎年四百種類の新製品が登場するカップ麺市場で、生き残れるのは、二割というのが業界の常識であるそうだ。美味しく熾烈な開発競争には終わりはない。（拓殖大学アジア情報センター所長）

オーラ

*日本からの購読お申し込みは第一勧業銀行
麹町支店、普通預金『オーラ』の口座へ
年間購読料、三千円を振り込み、同時に
お申し込み用紙を下記へご郵送願います。

送り先= O'RORA
73 McCaul St., Suite 729
Toronto, Ontario M5T 2X2 CANADA

裏千家トロント教室 新 宗楓 教室

8 Dallington Drive
Willowdale, Ontario
M2A 2G3

(416) 493-6776

大人でおしゃれな スパゲッティ・ソース二種

杉山園子



マツカに熟したトマトで作るトマトソースのスパゲッティは市販のソースでは味わえないさわやかさを楽しませてくれますが、時にはちよつと大人っぽい一皿も楽しんでみたくあります。前号で紹介したソフィア・ローレンには及びませんが、身近な材料で手軽に出来るパスタ料理を今回はお楽しみいたしたいと思います。



◆ アンチヨビーと ほうれん草の スパゲッティ

□材料(二人分)
スパゲッティ

ほうれん草 ゆでたもの(生のもの一つを二人前とします。)
アンチヨビー・フィレ 五〜八枚(アンチヨビーの塩辛さにより量を加減します。)
ニンニク 一〜二片(好みにより加減)
赤唐辛子 二本
アーモンド・スライス 五十グラム(くるみでもよい)

□作り方

1 アーモンドはオーブンできつね色になるまで軽くローストします。色が付きたしてからは、焦げないようオーブンから離れないでウオッチしています。
2 ほうれん草は半分の長さに切って塩ゆでし、水気を絞っておきます。

3 ニンニクはつぶしておきます。
4 スパゲッティをゆで始めます。
5 フライパンにオリーブオイル、ニンニク、赤唐辛子を入れて火にかけ、アンチヨビーをいためながら溶かします。
6 アーモンドとほうれん草を加えて4のゆで汁を一カップほど加えて軽く煮ます。(スープは好みで加減して下さい。)
7 塩、コショウで味を調えます。
8 スパゲッティを7であえて、盛り付けます。

◆ バジルと松の実の スパゲッティ

大人の味そのものといえる一品と云っては言い過ぎでしょうか。パスタなら毎食でも良いというティーンエイジの息子もうなずいたフードプロセッサの活躍する我が家の定番の一皿です。

□材料(二人分)
ソース

バジルの葉、三十〜四十グラム
トマト 二個
赤唐辛子 一本
松の実 三十〜五十グラム
(好みで加減して下さい。)
オリーブオイル(エクストラ・ヴァージン)五十〜六十グラム
バルメザン又はグラマーナチーズ粉末三十〜四十グラム

□作り方
1 トマトはざく切りにします。
2 赤唐辛子は種を取り除きます。

3 フードプロセッサにバジル、赤唐辛子を入れて回します。
4 松の実とトマトを加え、軽く回し、次にオリーブオイルを注ぎながら松の実の粒が残っている程度まで軽く回します。
* ベースト状にならないよう気を付けます。

5 最後にチーズを加えて軽く回し、塩、コショウで味つけをします。
6 ゆでたスパゲッティを5であえて、盛り付けます。

松の実のくだき加減が出来上がりに微妙に関わるので、ご自分の感じをつかんでいただきたいと思えます。又チーズとオリーブオイルの量でベーストの濃度が変わります。
トマトとキュウリをざく切りにしてドレッシングであえたサラダとオリーブの入ったバゲットを加えれば、本日のメニューが出来上がり。



ミューチュアル・ファンド入門

ファンドの種類と選び方

島川大輔



ミューチュアル・ファンドは投資先により、株ファンド(Equity Fund)、債券ファンド(Bond Fund)などに分けられます。

株のファンドは大きく分けて、国内株(Canadian Equity)と海外株(Foreign Equity)。それも更に大型(Large Cap)と中小型(Small to Mid Cap)。いろんな産業の分散するファンド、あるいは逆に集中させる、例えばハイテク・ファンド、インターネット・ファンド、金ファンド、資源ファンド。海外株も米国ファンド、北米を含む、あるいは含まない国際ファンド(Global Fund)。地域を集中する、例えば中南米ファンド、欧州、アジア、日本ファンドなどいろんな種類があります。

投資の目的により、Growth(成長)あるいはValue(割安)という分け方もあります。Growthは文字通

り業績の伸びている業種、会社に投資するファンド。毎年三十%、五十%とかの成長を続けている会社は市場も高い評価をし、当然株価も高く取り引きされています。ただし、一般的にリターンの高い投資はリスクも高いことが多く、市場が調整すると、成長ファンドはValue(割安)ファンド以上に下げることが多いようです。しかし、そうは言うものの、年二十~三十%、あるいはそれ以上の上昇というのは魅力的です。

一方、Valueファンドとは、何らかの理由で安く放置されている価値(Value)のある会社に投資をし、市場がそれに気づき、株価が上昇するのを待つタイプのファンドです。安い株を買いますから、下がるリスクは少ないようです。しかし時には市場が成長株に集中注目していると、割安株は割安のまま放置されて、株価上昇に時間がかかることもありま。しかしこのタイプのファンドは五年、十年の長い期間で見ると、年率十%以上のリターンを出しているものも沢山あります。

カナダの株式市場は過去五年以上、他国の市場と比較すると成績は決してよくありません。特に米国市場にはずっと負けています。そのため、リターンを高めるため、多くの専門家は海外への投資を勧めます。しかし海外市場と言っても、全部が順調に上がっているわけではありません。数年前のアジア市場の大きな下げを憶えている方もいると思います。そこでプロの知恵を借りるわけです。特定の市場、地域に集

中するような、例えば、日本ファンド、中南米ファンドだとリスクが高くなるので、ファンド・マネジャーが世界でどこに分散投資するかを判断するタイプのGlobalファンドの方が危険は少ないと思われます。

RRSPは二十%までしか海外へ投資出来ません。ミューチュアル・ファンドではどういうことになるかと言うと、国内に投資しているRRSPに使えるファンドを八十%保有。残りの二十%を海外投資のRRSPに出来ないファンドで持つというのが可能です。しかし、これは一ヶ所ということ、例えば、証券会社で八千ドル国内ファンド、B銀行で二千ドル海外ファンドを保有というのでは駄目です。それと二十%も買った時点での話で、例えば、その後海外ファンドの成績がよく、資産が二倍になったとします。しかし売却(即ち実現化)しなければ二十%を越したことはありません。

最近、デリバティブスを使った新しい商品で、海外に百%投資しているにもかかわらず、RRSPに使えるファンドというのが続々出てきています。そのうち、ほとんどの海外ファンドがRRSP使用可能になると思います。

最近、インターネットの株が大きく下げ、ピークの半分以下、中にはピークの八十~九十%安という銘柄もあります。当然インターネット・ファンドも大きく下げています。特定の産業に集中するファンドはリスクが高くなります。産業の分散もその道のプロ、ファンド・マネジャーに任せられた方が無難だと思われま

インデックス・ファンドはコストも安いし、ミューチュアル・ファンドはインデックスに勝つのは難しいので、インデックス・ファンドで十分だと思われる方がいるかもしれません。インデックスとは、トロントではTS300(三百社)、ダウ・ジョーンズ(NY)は三十社、日経平均は二二五社で構成された指標です。例えばトロント市場だと、この三百銘柄にインデックスと同じ比率で投資すれば全く同じ動きになるはずですが、そうなるに銘柄を選ぶ必要はないわけですから、ファンド・マネジャーはいらない、コストも安くなるというのがインデックス・ファンドです。

確かに毎年連続でインデックスに勝つというのは、容易なことではありません。しかし、実際、インデックスに勝っているファンドは沢山あります。当然長期間でのリターンの差は大きくなります。毎年一%、あるいは三%も違ったら、十年、二十年での差はバク大です。要は二千以上あるファンドの中から、どうやって自分向きのファンドを選ぶかです。極端により成績を出したファンドが、その次の年、非常に悪い成績というものもよくある例です。リスクをとった恩恵とバチとでも言えると思います。長い目で見ると、毎年まあまあ成績のところは長期的に良い成績を出しているようです。

次回は、手数料やコストについて見てみます。

(Nesbitt Burns, Private Client Division, Tel(416) 359-6407, 1-800-567-3008, E-mail:daisuke.shimakawa@nbpcd.com)

この夏、トロントの街は沢山のフエスティバルでにぎわった。ある時など、同じ日にダウンタウンの数ヶ所でそれらが催され、道路のあちこちが通行止めになり、車が右往左往していたのを思い出す。そして、そんな中のひとつに買物帰りに立ち寄った僕は、ある奇妙な不思議体験をしたのである。

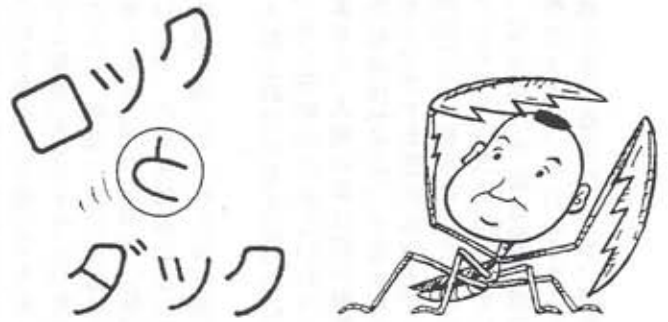
ヤングストリートのそこには仮設のステージがあつて、人が集まっている。張り紙を見ると、あと五分ほどでロックバンドの演奏が始まるらしい。足をとめて眺めていると、四人の若者が無造作に楽器の前に現れ、それぞれ準備をしている。なんとなく自分のいるふんい気ではないなと感じたので、ステージを後ろにして歩き出す。とたん、背後から暴力的なすこいポリュームの音が聞こえてきて、思わず体をステージに向けて立ち止まってしまったのだ。

音楽はただただうるさかった。度はずれのポリュームの高さ、脳みそをねじくる絶叫、それなのに自分はまだその音の前にいる。

最初の数分は気がつかなかったが、何かが変なのである。この高音の激しいビートの中に何かが増えているのである。そして気がついた。そうなのだ。強いバイブレーションがスピーカーから流れて、それらが体全体に感じるだけなら何とも思わなかったのだが、この時のバイブレーションは、全身よりもなぜか下腹部の局所に特に響いてくるのだ。

僕は体を横に向けてみたり、尻

日塔富夫のにが虫にっこり



ンもダンスと一緒に楽しむのさあなどと言われれば、なる程、人間の欲望追求もたいしたもんだなあと感じてしまう訳で、また反面、この程度のもので人間はコントロールされてしまうのかと、フト、淋しく思うのも事実であった。

ロイ・トムソン・ホールの人工池に、今年もダックが来て、十個の卵を産み十羽のヒナになったが、数週間後に一羽が死んでしまった。でも残りの九羽は最後まで元気に成長して、巣立つて行った。

この池はホールの北側にあり、地上から見れば地下の部分になる。そしてほぼ水面と同じレベルで、キングの地下鉄駅からメトロ・ホールまでの通路が通っており、その通路が長方形の池の長い部分の一边になっている。そしてその一边が、床面から天井までの透明なガラスで外と内側に分けられているのだ。そのガラス面から四、五十センチの距離、水面より少し高くなっているコンクリートの丸い植え込みの中に巣を作るので、母鳥が立ち上がった時は卵がすぐ目の前に見える。また母鳥もガラスの板を百パーセント信頼していて、沢山の人がこちらの内側から見ていようと平気の平左で巣にすわっているのだ。

六月になると、子供は二十センチくらい大ききまで成長しているが、羽根の部分はまだ小さい。つまり羽根毛が生えていないのだ。そんなふうにして親鳥の後ろをくっついて泳いでいた彼らも、七月の十日頃になると、ほとんど母鳥と見分

けがつかない程に大きくなり、すっかり成長した両羽根を大きく広げて飛ぶ練習を始めたのだ。

七月十九日、五羽の姿が見えない！で、エサをやっている女の人に聞いてみると、子供の五羽は昨日飛んで行ったのだそう。残っている五羽の一羽は母鳥で、彼女が最後にここを離れるのだろう。次の日の二十日、ダックは三羽しかいない。きのうの女の人に聞くと、ゆうべ二羽が飛んで行ったという。ゆうべというより、多分、今朝早く、太陽が昇り始めた頃に飛んで行ったのだろう。母鳥はまだ二羽の子供と残っていて、という事は、つまり母鳥は飛んで行く子供に、空の上高く飛び上がると大きな湖が見えるから、そちらの方向に飛んでいきなさい、などと教えるのだろうか？ 母鳥は空を知っているが、子供達はこの人工池と、そこから見える四角い小さな空しか知らないのだから……。生まれて二ヶ月半足らずの母鳥との生活のあと、ひとりだけで生きるべく飛んで行く訳なのだ。

母鳥……元気で、しっかり飛ぶんだよ。
子鳥……もう会えないの？
そして次の日の二十一日、ロイ・トムソン・ホールの池からダックの姿は消えた。

ロックのバイブレーションは何の興味も起こさなかったが、ダックのバイブレーションは、僕に、沢山の物語をおいていった。
ダックさん、また来年もおいでよ。
(イラストレーター)



惑星Xを求めて

『神々の遺伝学』

封印された人類誕生の謎
アラン・F・アルフォード著

仁熊裕子 訳

我々はどこから来て、どこへ行くのか？

古来人々はこの永遠の課題に答を求めてきた。その回答の仕方には、第一はインシュタインやホーキングのように数式で証明する、第二は考古学や文化人類学のように物的証拠で証明する、第三は哲学や宗教学のように仮説体系で証明する、第四は以上三つを自分の都合の良いように混ぜ合わせて作り上げる新宗教やSFの四方式があり、この本はさしずめ第四のカテゴリーに属するだろう。著者のアラン・アルフォードは英国人の会計士。趣味の宇宙考古学が高じて、十年の独学研究の成果をこのデビュー作に問うたわけである。

古代文明は異常に天文学に関心を持っていた。天文学は六千年近い以前メソポタミアに起こったシュメール文明の初期から始まり、アツカド、アツシリア、バビロニアへと受け継がれてきた。なぜそれ程、古代人は天文学に凝ったのだろうか？決して農業が目的でないことは確かだ、と著者は言う。

シュメールの遺跡から発掘された粘土板によれば、車輪、学校、二院制度、歴史家、農業暦、宇宙と宇宙論、通貨、税制、法律、医学、造船、合金技術、ノア箱船の伝説等、ほとんど現在我々が使っているものがシュメール人の発明である。数と時間の六十進法、特別の意味を持つ十二と七の数の起源、二万五九二〇年の歳差運動のサイクルもシュメールから来ている。その文明の謎を著者はシュメール神話「エヌマエリシユ」から探っていく。「エヌマエリシユ」によれば、太陽系の外から来た大きな惑星マルドゥクが太陽系内の惑星ティアマトに衝突して、ティアマトを半分に分けた、その片割れが地球になったと言う。残り半分は細かく粉碎されて彗星群になった。月は別の惑星だったが、その時の衝撃で地球の軌道に取り込まれた。

そこで登場するのが惑星Xである。惑星Xとは「X」が捜している太陽系第十番目の惑星だ。冥王星の二倍も遠くにまで伸びる楕円形の軌道を回り、三千八百

年ごとに太陽系に侵入してくる時計回り（逆回り）の大きな惑星である。この惑星Xが神話の惑星マルドゥクではないか、と著者は推測する。マルドゥクの事件が起こったのは約四十億年前で地球の年齢ともほぼ一致する。以来マルドゥクが地球に近づくと、地球上には必ず大きな天変地異が起こっている。

人類は、即ち神々はこの惑星Xを使って、どこか遠くの星から、あるいは火星からロケットに乗って地球に来たのではないか、そしてクローニングによって神々は人を増やしたのではないか、と著者は想像するが、その辺になるとSFの世界に入ってしまう。なぜなら突然六千年前に高度の文明が起こったとは信じがたい、他の惑星から高度の文明を持つ人類が来たのだからと、ダーウィンの進化論を全く覆す結論を出しているからだ。

かといって、エジプトのピラミッド、英国のストーンヘンジなどが、何のために作ったのか、過去の文明の目的と方法を説明せよと云われても、現実には謎が残るばかりである。

気が遠くなるような遠い宇宙や長い過去への旅も時には楽しい。しかし、惑星Xの謎に捕らわれ過ぎて、インターネットで捜し始めたたりすると、頭がおかしくなったのではないかと云われるかもしれない。（講談社、二千三百円）

(K・H)

OCS
OVERSEA COURIER
SERVICE

海外新聞普及 株式会社

日経・朝日・読売新聞国際衛星版を同日配達いたします
新聞・雑誌・書籍の御注文はOCSへ

Toronto

480 Carlingview Dr, Rexdale, Ontario M9W 6M8
Tel:(416) 675-9061, 9063

Vancouver

3600 Viking Way, Unit 250, Richmond, B.C. V6V 6M8
Tel:(604) 270-1139

編集室から



★ホンダ・マニユファクチュアリング・カナダの初代社長をしておられた早野宏さんが六月末肝臓癌で急逝された。杉山さんと同行してバリーに近いチャーチヒルの農場に本誌インタビューでお伺いしたのはちょうど昨年の六月半ばだった(九八年夏・第二三号)。プリンス・エドワード島の旅行から帰られたばかりで、お元気で楽しいお話を沢山聞かされた。千恵子夫人が丹精された植物と花、五匹の犬と二匹の猫に囲まれて、広い農場でゆつくり豊かに幸せそのものの生活であった。その日朝早くご夫妻で私達のためにわらびを沢山摘みに行つて下さり、新鮮な美味いおひたしをご馳走になり、お土産にまで頂戴した。

千恵子夫人からうかがつたお話しでは、愛犬のセントバーナード犬タローの上に倒れて息を引き取られたそうである。カナダが好きで、アリストンが好きで、引退された後もアリストンに近い農場に住んでいられた。アリストンで営まれたご葬儀には早野さんのお人柄を慕つて土地のカナダ人が大勢参列、ホンダを辞めて他社へ移つた人も馳せ参じた。杉山さんと私はご葬儀の末席に連席させていただいて、早野さんが土地の人たちにどんなに敬愛されていたかがよくわかつた。

カナダに初めて進出した日本の自動車プラントの初代社長として、立ち上りの重責を担い、頑張つていたエンジニアの早野さん、引退後の人間味溢れる「園丁生活」の早野さん、酔っぱらつてお友達の家から猫をもらつて帰つてきた話などうかがうと、ほほえましくなってしまう。セントバーナード犬のタローは最近元気がないそ

うである。

謹んで故早野さんのご冥福を祈念させていただきます。(合掌)

★この夏、執筆、編集に携わっている人たちがわつと四散した感じで内外に出かけた。北京にルーツを訪ねた野尻さん、韓国エステ旅行で多大の成果のあつた後藤・森貞夫妻、ピーター・メイルのベストセラー「プロヴァンスの十二月」の向こうを張つて、「プロヴァンスの十二月」としやれ込んだモンゴメリの由佳ちゃん、ヴァンを駆つてクリーブランドにセレネの橋爪美穂さんを訪ねた山本一家等々。入れ違いにトロントに避暑に来たのが「夏雲冬椰子」の香西さん。その香西さんに日塔さんがしみじみ云つた。「ボクの人生、何もないことなかつたけれど、カナダに住めたことだけが幸せ」と。

そして、暑い日本へわざわざ出かけてのびて帰つてきた私！

★編集部では失せ物が多い。先日レイアウトが済んだ今号の6ページが突如消え失せた。あの時渡した、いや受け取らない、の応酬とひと騒ぎの後、頭を冷やして捜したら引き出しの後ろに落ちていた。犯人は誰？ (K・H)

★隣の公園の樹々が一日と黄色くなつて来ます。樹の色が全部紅葉しないうちに秋号を発行しなければ、と気が気でない毎日です。

HELLO JAPAN

Citytv channel 57
Cable 7
EVERY SUNDAY 8:30~9:00AM.



JAPANESE FOODS & GIFT SHOP

SANKO

730 QUEEN ST. W. TORONTO

TEL(416)703-4550/FAX(416)703-8593

オーロラ購読申込み用紙

年4回発行 年間購読料14ドル
小切手を添えて郵便でお申込み下さい

カナダ国内 14カナダドル(送料、GST込み)
アメリカ 24カナダドル(エアメール送料共)

ネーム _____

アドレス _____

郵便番号 _____

オーロラ

(代表・平塚かずよ)

オーロラ

SHISEIDO

BEAUTY INSTITUTE



資生堂125年の歴史を展示するギャラリー
(ビューティ・インスティテュートの内部)

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE では、毎日、スキンケア・メーキャップなどの各種美容講座を開講しています。

カナダの皆様にも、資生堂化粧品をもっと知っていただきたい、という願いを込めて、講座へのご参加は完全無料、会場での商品の販売も一切ありません。

なお、座席数に限りがありますので、事前にお電話にてご予約下さい。

住所： 1 Dundas Street W., Suite 2405
Toronto, ON M5G 1Z3

電話： 416-408-3700 (英語)

または、SHISEIDO CANADA (本社)

電話： 905-763-1250 (日本人スタッフ常駐) まで、お気軽にどうぞ

ショーフレックスのお客様はすべて V. I. P.

大・小バス / ミニバン / ストレッチリムジン
セダンなど... すべて日本語のガイドまたは
ドライバーがご案内いたします。



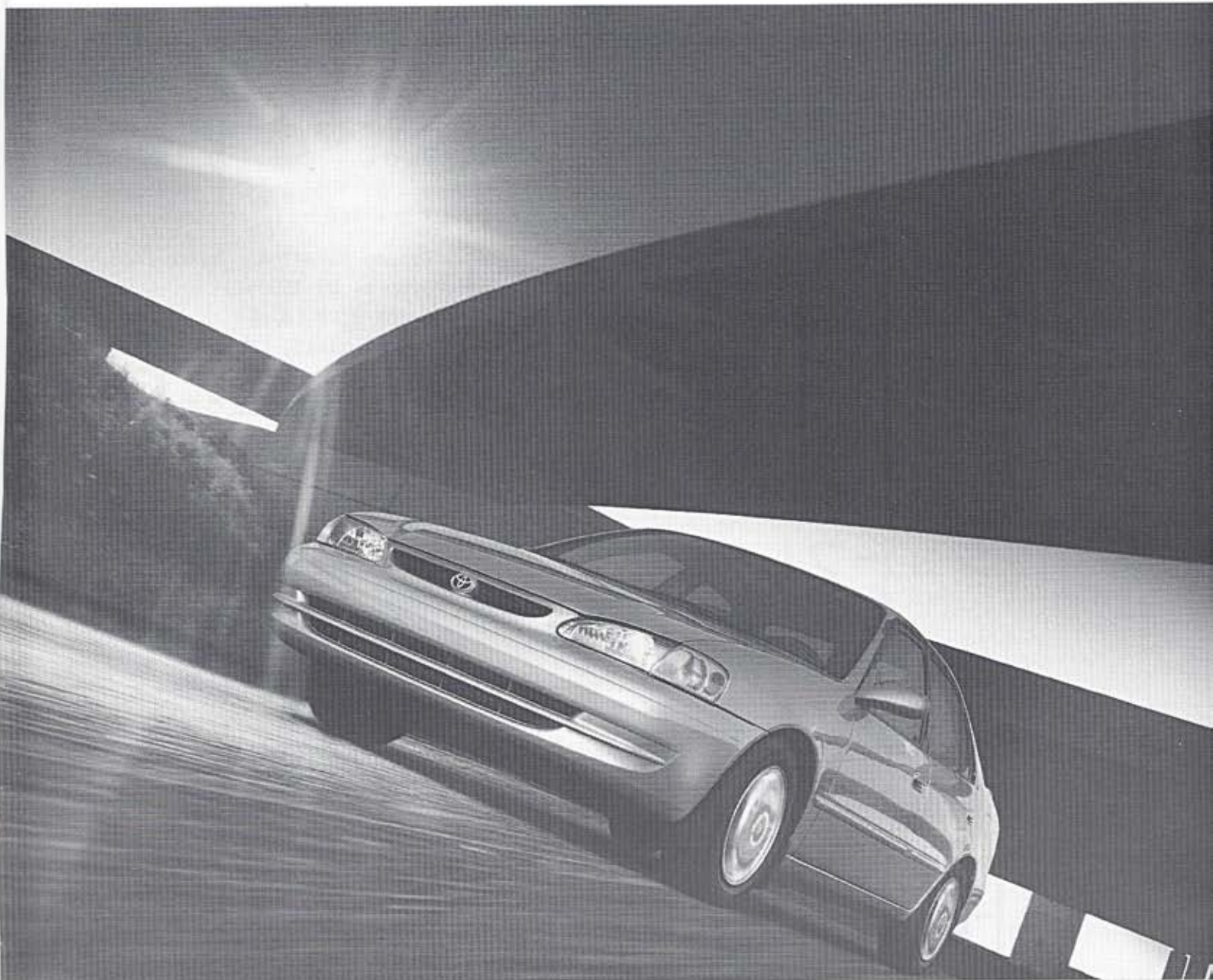
- 空港ご送迎・ナイアガラ観光は快適なリムジンで。
- テクニカルビジット・通訳 その他もアレンジいたします。

Show Flex International Inc.

315 Adelaide St. W., Toronto ON M5V 1P8

Tel:(416)977-6849 Fax:(416)977- 7250

VVT-i. Think of it as your own personal *tailwind*.



Spread your wings. The 2000 Corolla is ready to fly with the power of its all new 16-valve, 125hp, VVT-i equipped engine. The beauty of this revolutionary engine is that it's an absolute miser with fuel consumption. You're going to want to go like the wind. And sail right past the gas pumps.*

COROLLA. SURE DOESN'T *act* LIKE A FAMILY CAR.

 **TOYOTA**

1-888-TOYOTA-8 ♦ www.toyota.ca



Your Toyota dealer is a proud sponsor of Canadian Special Olympics. *Variable Valve Timing with intelligence: a patented Toyota system, which continuously controls valve timing to ensure optimal performance and fuel economy with minimal exhaust emissions.